



子育てグリーン住宅
支援事業

国土交通省・環境省 「子育てグリーン住宅支援事業」について

申請書類準備編

Vol. 3

当資料は、5月29日時点の国土交通省ホームページの情報、等に基づいて作成しています。
内容は、今後 国土交通省から公表される情報が前提となり、修正される可能性があります。

2025年6月2日

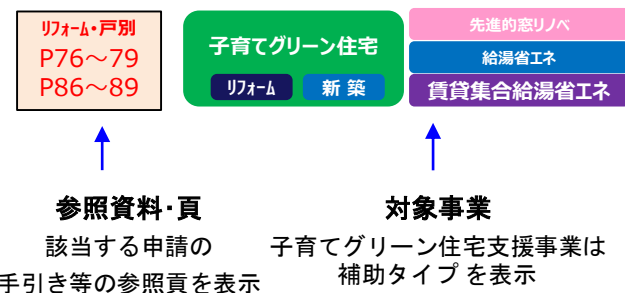
TOTO株式会社

目次

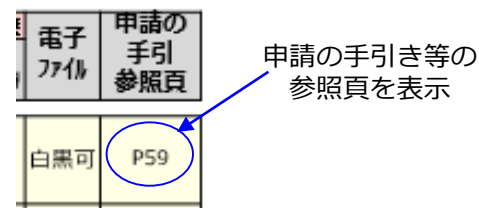
1.はじめに（前事業との相違点・申請期間・申請ステップ・留意事項、詳細情報確認）	P3～9
2.申請に必要な書類『リフォーム編』	P10～36
（1）提出書類	P11
（2）各工事に必要な『工事写真』	P12～19
（3）各工事に必要な『工事写真・図面』（TOTO）	P20～24
（4）各工事に必要な『証明書類』	P25
（5）各工事に必要な『証明書類』（TOTO関連）	P26～36
3.申請に必要な書類『新築編』	P37～48
〔注意〕新築住宅の申請に関する公表（留意点）	P38～40
（1）提出が必要な書類[注文住宅・分譲住宅]	P41～42
（2）提出が必要な書類[賃貸住宅]	P43～44
〔注意〕共同事業実施規約の新設項目について	P45～47
（3）住宅証明書等[注文住宅・分譲住宅・賃貸住宅]	P48
4.書類の保管	P49～51
（1）書類の保管（リフォーム）	P50
（2）書類の保管（新築）	P51
5.申請に必要な書類（連携事業）	P52～56
（1）先進的窓リノベ2025事業（リフォーム工事）	P53
（2）給湯省エネ2025事業（工事タイプ）	P54
（3）賃貸集合給湯省エネ2025事業（リフォーム工事タイプ）	P55
（4）ワンストップ申請について	P56
6.今後の予定・関連情報の確認先	P57～59
（1）今後の予定	P58
（2）お問い合わせ先	P59

◆資料中の表記について

<頁右上の表示>



<表中の表示>



<リンク表示>

リンク

各事業の事務局サイトに掲載されている補足資料、指定様式等とリンクを設定
（PPTをスライドショーしてクリックすると掲載ページに移行します）

1. はじめに（前事業との相違点）

■申請に必要な書類の前事業（子育てエコホーム支援事業）との相違点

項目		子育てグリーン住宅支援事業	
リフォーム	必要書類	前事業から追加書類無し	
	留意点	共同事業実施規約	本事業指定の様式（新築用は使用不可） ⇒ 新たに4項目が新設されました。 ※当資料の13～17頁をご覧ください。
	相違点	バリアフリー改修 廊下幅等の拡張 工事後写真 ※段差解消等も同様	＜前事業＞ 2024/4/3 交付申請の手引き 修正 改修箇所にスケールをあててサイズが確認できること ＜本事業＞ 改修前後で箇所が拡張されていることが写真から確認できること ※必要に応じて スケールをあてて撮影を行うこと ⇒ スケールは必須ではありませんが、事業の要件への適合を明確にしたい場合は、スケールをあてての撮影をお勧めします。 ※当資料の22頁をご覧ください。
		子育て対応改修 キッチンセットの交換を伴う 対面化改修	＜要件修正＞ 2025/3/31 交付申請の手引き 修正 既存住宅の二世帯住宅への改築等で、既存キッチンとは別に新たに対面キッチンを設置する工事も補助対象となります。 ・新たに設置する場合の提出書類 工事前図面：全ての既存のキッチンの平面図 提出要 工事前写真：不要 参考：キッチンセットの交換を伴う対面化改修工事の基準→ リンク

1. はじめに（前事業との相違点）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

■申請に必要な書類の前事業（子育てエコホーム支援事業）との相違点

項目		子育てグリーン住宅支援事業	
新築	必要書類	補助対象住宅により必要書類が異なりますので、ご留意下さい。	
	相違点	補助対象住宅の追加	＜追加された補助対象住宅＞ GX志向型住宅 （注文住宅の新築、新築分譲住宅の購入） 賃貸住宅の新築 （GXタイプ、子育てタイプ） ※ GX志向型住宅(GXタイプ)の補助申請を行う場合、要件を満たし、“GX建築事業者”として事務局に登録する必要があります 参考：GXへの協力に係る意思表示について → リンク
	留意点	共同事業実施規約	本事業指定の様式（リフォーム用は使用不可）

項目		連携事業（先進的窓リノベ2025事業、給湯省エネ2025事業、賃貸集合給湯2025事業）	
必要書類		前事業から 追加書類無し	
留意点		共同事業実施規約	各事業指定の様式 （他事業用は使用不可） ※最新版は各事業の公式HPからダウンロードして下さい ⇒ リンク <div><div>先進的窓リノベ 2025事業 共同事業実施規約</div><div>給湯省エネ 2025事業 共同事業実施規約</div><div>賃貸共同給湯省エネ 2025事業 共同事業実施規約</div></div>

1. はじめに（申請期間、申請ステップ）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

■事業スケジュール

◆契約日の期間

・リフォーム：工事請負契約（補助対象工事の着手前に締結）

・新築：工事請負契約（建築着工前に締結）

不動産売買契約〔原則、交付申請（予約含む）前に締結※1〕

※1 新築分譲住宅購入の場合は、住宅購入者が決定していない時点においても交付申請可能

◆補助対象工事の着手：2024年11月22日以降（経済対策閣議決定日以降）

◆交付申請（予約含む）：注文住宅の新築：2025年5月14日～

の受付開始 ※当資料の36頁をご覧ください。（分譲住宅の購入・賃貸住宅含む）

：リフォーム（戸別）※2：2025年3月31日～

：リフォーム（一括）※3：2025年5月30日～

◆交付申請の

予約の受付期間：2025年3月31日～予算上限に達するまで（遅くとも11月14日予定）※4

◆交付申請の受付期間：2025年3月31日～予約上限に達するまで（遅くとも12月31日予定）※4

※2:リフォーム（戸別）のワンストップ申請は2025年4月28日より受付開始。

※3:リフォーム（一括）のワンストップ申請は2025年5月30日より受付開始。

※4:交付申請の締切は予算の執行状況に応じて当事業公式HP等にて公表されます。

1. はじめに（申請の期間、申請のステップ）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

■申請のステップ

<申請の準備>

事業者登録など

3月10日～
統括アカウント取得
(1事業者1アカウントのみ)

事業者登録

3月24日～
担当者アカウント取得
(アカウント数制限なし)

交付申請

3月31日～
予約申請・交付申請
(申請書類の受付)

●事前準備

- ・申請に必要な書類は、**事前に電子データ化**する必要があります
- ・書類毎に『**白黒可**』、『**カラー**』の**指定**があります
- ・データのファイル形式は**JPEG、GIF、PNG、PDF**のいずれかとなります
- ・**1ファイルあたり5MB以下**となり、原則、縦向き書類となります
- ・天地が正しく保存され、**文字等が鮮明に読み取れる**こととします

●申請手続き

- ・事業者登録を完了した『**住宅省エネ支援事業者**』が行います。（施主が手続きを行うことはできません）
- ・『**住宅省エネポータル**』内で行います。
(オンライン申請のみ受け付けとなります)

申請に必要な書類は、事前にご準備の上、**申請手続きは事業者登録を完了した「住宅省エネ支援事業者」が行って下さい。**

1. はじめに（留意事項）

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

■子育てグリーン住宅支援事業（新築・リフォーム 共通）

●申請者

- ・施主と契約を締結し、事業者登録を完了した事業者が予約申請・交付申請を行います。
- ・申請者は、2031年3月31日※まで本事業の関連書類の保管が必要です。
（※2025年度末から5年間） 会計検査院による検査の対象となる場合がある為。

●予約申請：申請開始～**予算上限に達するまで**（遅くとも11月14日まで）

- ・予約申請は任意です。
- ・有効期限は手続きから3ヶ月※ 又は、2025年12月31日のいずれか早い日までです。
（※リフォームの一括申請の場合は、9ヶ月以内）
- ・失効した場合も、申請期間内であれば、改めて予約や交付申請を行うことができます。
- ・同一契約に基づく同一工事内容について、複数の予約申請を重複して行うことはできません。
（別の担当者(アカウント)による予約を含む）

●交付申請：申請開始～**予算上限に達するまで**（遅くとも12月31日まで）

- ・交付申請後、交付決定がされた申請の取下げ、補助金額の修正、等はできません。
- ・交付申請予約を行った場合、予約時の補助金額を超える交付額を申請することはできません。

1. はじめに（留意事項）

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

■子育てグリーン住宅支援事業（リフォーム）

●交付申請・予約申請

- ・同一工事内容（同じ工事請負契約）について、複数の交付申請を行うことはできません。（別担当者(アカウント)等による交付申請を含む）
- ・同一住宅で行うリフォーム工事は、上限補助額の範囲内で複数回申請することができます。
- ・**1 申請あたりの合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。**

注）他の連携事業(先進的窓リノベ、給湯省エネ、賃貸集合給湯省エネ)の交付を受けている場合も、**「子育てグリーン住宅支援事業」単独で合計5万円以上の補助額が必要です。**

●分離発注

発注者が複数の事業者分割発注・契約した場合、
複数の事業者のうちの1社が事業者を代表して、**“代表事業者”**として「子育てグリーン住宅支援事業者」に**登録**、申請等の手続き、補助金の還元を行います。

●複数受注

同じ発注者・施工業者間で複数の契約した場合、
複数の契約をまとめて要件(最低補助額5万円)を満たす場合、交付申請を行うことができます。

■子育てグリーン住宅支援事業（新築）

●交付申請

- ・同一工事内容（同じ工事請負契約）について、複数の交付申請を行うことはできません。（別担当者(アカウント)等による交付申請を含む）

●申請手続きに係る要件（当資料の38頁をご覧ください。）

- ・交付申請可能時期、建築士が準備する書類、一定以上の出来高完了報告期間、交付申請予約可能時期

1. はじめに（詳細情報の確認）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

■ 詳細情報の確認

- 申請書類の準備に関する詳細情報は、子育てグリーン住宅支援事業の事業事務局HP、同HP中の「資料ダウンロード・サイト」－「交付申請の手引き」を参照下さい。

● 同HP 資料ダウンロード

<https://kosodate-green.mlit.go.jp/reform/application.html>

リンク

● 同HP 交付申請の手引き（リフォーム・戸別）

https://kosodate-green.mlit.go.jp/assets/doc/kosodate-green_koufu_reform.pdf

リンク

9 交付申請

担当者アカウント

交付申請とは？

要件を満たす補助事業（リフォーム）が終了し、補助金の交付を申請することをいいます。
担当者アカウントの利用者が本事業のポータルを通じて手続きを行います。
（「ひとつの工事請負契約に基づくリフォーム工事」の場合、ワンストップ申請での手続きも可能）
予算の執行状況を踏まえて、グリーン住宅支援事業者の責任において速やかに手続きを行ってください。



交付申請等の要件について（交付申請の手引き）
【リフォーム（戸別）】

更新日：2025年05月29日



交付申請等の要件について（交付申請の手引き）
【リフォーム（一括）】

更新日：2025年05月29日



2. 申請に必要な書類

子育てグリーン住宅支援事業 リフォーム編

詳細情報は最新版の「交付申請の手引き」をご確認下さい。

<リフォーム（戸別）>



リンク▶
交付申請の手引き
リフォーム（戸別）

子育てグリーン住宅支援事業
交付申請の要件について（交付申請の手引き）
補助対象事業D:リフォーム（戸別）

<リフォーム（一括）>



リンク▶
交付申請の手引き
リフォーム（一括）

子育てグリーン住宅支援事業
交付申請の要件について（交付申請の手引き）
補助対象事業E:リフォーム（一括）

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（1）提出書類

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類（予定） 詳細は交付申請の手引き（3月下旬公表予定）を参照下さい		指定 様式	予約申請有 予約 申請時	交付 申請時	予約無 交付 申請時	電子 ファイル	申請の 手引 参照頁
子育てグリーン住宅支援事業・共同事業実施規約（リフォーム用） ・指定様式を使用することが必要（前事業用、新築用、他の事業用は不可）		リンク	◎	－	◎	白黒可	P59
工事請負契約書 ・分離発注・複数受注の場合、全ての事業者との工事請負契約書の提出が必要		－	◎	－	◎	白黒可	P60～61
工事発注者の本人確認書類（工事発注者が法人の場合：担当者の本人確認書類） ・運転免許証、住民票、健康保険証、マイナンバーカード、等 ※ マイナンバーが記載されている場合は、必ず表面のみ提出 ※ 健康保険証：記号・番号・枝番・保険者番号・QRコードは、マスキングして提出		－	◎	－	◎	白黒可	P82～83
工事着手写真 ・契約工事のいずれかの工事に着手したことが確認できるもの、1枚提出 （複数回の申請を行う場合は、申請毎に1枚提出） ※例：設備の交換の場合、従来設備の撤去を開始した際の写真 ※工事着手にはあたらない例：足場・仮囲い等の設置、現場調査・採寸、資材搬入、等		－	◎	－	－	カラー	P81
対象工事内容に応じた 性能を証明する書類 （工事箇所毎に提出）	工事前写真（補助対象の箇所全て）	P.12 P.20 参照	◎	－	◎	カラー	P76～80
	工事中写真又は工事後写真 （補助対象の箇所全て、工事種毎に指定有）		－	◎	◎	カラー	
	性能を証明する書類 ・性能証明書、納品書、等（対象工事に応じて指定あり）	－	－	◎	◎	白黒可	P62～75
＜工事発注者が法人の場合＞ 法人の实在が確認できる書類（以下いずれか） ・「商業登記の現在事項証明書」、「同、履歴事項証明書」、「法人印の印鑑証明書」		－	○	－	○	白黒可	P84

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P76～79
P86～90

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（2）各工事に必要な『工事写真』

※工事写真は工事前・中・後別に、
画像ファイルをアップロードして提出 [台紙張付は不要]

工事内容	要件、等		提出枚数等	申請の 手引参照頁
開口部の断熱改修 （断熱）断熱改修 （防犯）防犯性の向上に資する改修 （防音）生活騒音への配慮に資する改修 （防災）防災性の向上に資する改修	工事前	<input type="checkbox"/> 改修前の開口部全体が確認できること ・複数枚のガラスで構成される開口部：交換した全ガラスが確認できる場合は写真1枚で可 ・増築等により開口部を増設した場合は、改修前の外観全景を撮影	開口部毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上	P77～79
	工事後	<input type="checkbox"/> 開口部全体が確認できること ・複数枚のガラスで構成される開口部：交換した全ガラスが確認できる場合は写真1枚で可		
躯体の断熱改修 （外壁、屋根、天井、床）	工事中	<input type="checkbox"/> 断熱材を敷設する作業状況が確認できること ・断熱材の使用部材が写るよう撮影、 工事後に撮影されたものは不可	施工部位毎に撮影 1枚以上	P77
エコ住宅設備の設置 子育て対応改修 ・家事負担の軽減に資する住宅設備	工事前	<input type="checkbox"/> 撤去前の住宅設備全体が確認できること ・太陽熱利用システムは集熱器も含む ・増築等により設備を増設した場合は、設置前の外観全景が確認できること	住宅設備毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上	P80
	工事後	<input type="checkbox"/> 設置された住宅設備全体が確認できること		
子育て対応改修 ・キッチンセットの交換を伴う対面化改修	工事前	写真①：必須設備ごとの接写（シンク、調理台、コンロ、換気設備） 写真②：必須設備全景（全設備の位置関係が確認できること） 写真③：過半を見渡せない写真 ・キッチンが独立した居室に設置、もしくはダイニング/リビングの一角にあり、ダイニング/リビングを背にして壁に面していることが確認できること	写真①②③ それぞれ 1枚以上撮影	P76 キッチン P86～90
	工事後	写真④：必須設備ごとの接写（シンク、調理台、コンロ、換気設備） 写真⑤：必須設備全景（全設備の位置関係が確認できること） 写真⑥：過半を見渡せる写真 ・シンク・調理台・コンロからダイニング/リビングのいずれか、もしくは両方の過半数を見渡せる位置関係が確認できること	写真④⑤⑥ それぞれ 1枚以上撮影	
バリアフリー改修	工事前	<input type="checkbox"/> 改修前の工事部全体が確認できること	工事箇所毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上	P77
	工事後	<input type="checkbox"/> 改修箇所が確認できること <input type="checkbox"/> 廊下幅等拡張・段差解消等：必要に応じてスケールをあてて撮影を行うこと		
空気清浄機能・換気機能付き エアコンの設置	工事前	<input type="checkbox"/> 撤去前の住宅設備全体が確認できること（室内機の写真を撮影） ・増築等により設備を増設した場合は、設置前の外観全景が確認できること	住宅設備毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上	P80
	工事後	<input type="checkbox"/> 設置された住宅設備全体が確認できること		

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P49

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）共同事業実施規約の新設項目について（1/5）

- ・子育てグリーン住宅支援事業の共同事業実施規約には、(従前の事業では無かった)新たな項目が含まれています
- ・新設された項目に関しては、「よくあるご質問(QA)」に関連する項目が有りますので、ご確認ください

<本事業用>

甲及び乙は、本書を2通作成し署名又は記名押印の上、それぞれ1通を保管し、その写しを事務局に提出するものとする。

①	①補助金の還元方法	<input type="checkbox"/> 本件契約に係る【乙】の【甲】に対する債務(支払)に充当する方法 <input checked="" type="checkbox"/> 【甲】が【乙】に現金で支払う方法
②	②各費用及び想定される補助金の額	
③	a) 補助金還元前の工事費用 (契約金額(変更契約を含む))	1,200,000 円
④	b) 想定される補助金の額 ※交付申請後、事前費用の増減が生じる可能性があります	250,000 円
⑤	c) 申請手続きに伴い 【乙】が【甲】に支払う手数料	<input checked="" type="checkbox"/> 手数料・その他諸費用の請求なし <input type="checkbox"/> 手数料の請求あり(補助金が交付された場合に限り) <input type="checkbox"/> 手数料の請求あり(補助金が交付されない場合を含む) 金額()円 金額()円 ※交付申請に必要な費用の取得に要する費用を含めない。 ※手数料を要する場合、これらの費用について、【甲】は【乙】に別途説明を行うこと。
⑥	【任意】 その他諸費用	手数料以外に【乙】が負担する費用があれば記載すること。(例: 搬送手数料)
⑦	③建築物省エネ法に基づく 省エネ部位ラベルについて ※配布の取り決めが不要で、説明のみを受けた場合も必ずチェック	<input checked="" type="checkbox"/> 【甲】から、省エネ部位ラベルの概要の説明を受け、工事後に当該ラベルの配布について取り決めた (開口部の断熱改修について「リビング・ダイニング」以外の「その他の居室」のみの改修を行った等、当該ラベルの発行ができない場合は、 配布の取り決めは不要です。)

建築物の省エネ性能表示制度(省エネ部位ラベルの概要)についてはこちら
※読み取れない方は、下記 URL よりアクセスしてください。
<https://www.mlit.go.jp/shoene-label/>

<前事業用(子育てエコホーム支援事業)>

甲及び乙は、本規約を2通作成し署名又は記名押印の上、それぞれ1通を保管し、その写しを事務局に提出するものとする。

締結日:	令和 6 年 〇 月 〇 日
【甲】工事施工者(受注者)*2	【乙】工事発注者
住所	〒100-9999 東京都千代田区霞が関 1 丁目 2024 番 1 号
事業者名	株式会社子育てエコホーム
代表者氏名*4	子育て 太郎
住所	〒100-XXXX 東京都港区 〇〇町 1-1-1
氏名*4	(フリガナ) チュウモン タロウ 注文 太郎
住所	(フリガナ) チュウモン ハナコ 注文 花子
氏名	(フリガナ)

【内①】※5※6 *乙が記名
☒ 乙と同居
☐ 乙と非同居 (リフォーム後に同居します)

【内②】※5※6 *乙が記名
☐ 乙と同居
☐ 乙と非同居 (リフォーム後に同居します)

継続 ④ 補助金の還元方法

新設 ① 補助金還元前の工事費用

新設 ② 想定される補助金の額

新設 ③ 手数料

新設 ④ 省エネ部位ラベルについて

共同事業実施規約は、申請手続きに係る事務手数料の有無をはじめ、省エネ部位ラベルの表示・配布など、**取り決め事項を明確にした上で締結**して下さい。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（補足）共同事業実施規約の新設項目について（2/5）

▶ よくあるご質問「全体」

① 補助金還元前の工事費用

No	問(Q)	回答(A)
29	リフォームの共同事業実施規約「補助金還元前の工事費用」に、 記入する金額とはなんですか	リフォームの補助対象を含む、対象住宅に行う工事の費用について記入します。なお、以下についてご注意ください。 ・消費税は含めない金額（税抜）を記入してください。 ・補助金の還元方法が、工事代金の支払から差し引く場合、 補助金相当額を差し引く前の金額を記入してください。 ・分離発注による工事で、代表事業者が交付申請を行う場合、当該代表事業者が行う工事の範囲で費用を記入してください。 ・複数の住戸の工事について1本の契約を締結した場合であっても、 交付申請（戸別）は住戸単位で行います。当該住戸に行う工事の費用を記入してください。 ・複数の住棟の工事について1本の契約を締結した場合であっても、 交付申請（一括）は住棟単位で行います。当該住棟に行う工事の費用を記入してください。
30	リフォームの共同事業実施規約「補助金還元前の工事費用」に、 記入した金額が変更になった場合はどうしますか	共同事業者と確認した「補助金還元前の工事費用」が、工事の引渡しまでに変更になった場合は、 変更後の金額に訂正を行ってください。訂正する場合、必ず事業者・共同事業者双方で合意した上で、訂正してください。 なお、必ずしも訂正印は必要ありませんが、双方で合意した書類（同じ内容のもの）を、 それぞれ保管する必要があります。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（補足）共同事業実施規約の新設項目について（3/5）

▶ よくあるご質問「全体」

② 想定される補助金の額

No	問(Q)	回答(A)
31	リフォームの共同事業実施規約「想定される補助金額」に、 記入する金額とはなんですか	<p>対象住宅に行った工事により、交付が見込まれる補助金額を記入します。（補助金額は、住宅省エネポータルで交付申請を登録する過程で、概ね確認できます。） 補助金額の決定は事務局の審査を経て決まることから、変更があった場合も訂正の必要はありません。なお、以下についてご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・補助金に消費税はかかりません。・分離発注による工事で、代表事業者が交付申請を行う場合であっても、交付申請を行う全体の工事に係る補助金額を記入してください。・複数の住戸の工事について1本の契約を締結した場合であっても、交付申請（戸別）は住戸単位で行います。当該住戸に行う工事に基づく補助金額を記入してください。・複数の住棟の工事について1本の契約を締結した場合であっても、交付申請（一括）は住棟単位で行います。当該住棟に行う工事に基づく補助金額を記入してください。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（補足）共同事業実施規約の新設項目について（4/5）

▶ よくあるご質問「全体」

③ 手数料

No	問(Q)	回答(A)
9	交付申請の手続きについて、事業者等が消費者へ手数料を請求してもよいですか	<ul style="list-style-type: none">・本事業において、事業者と消費者間の手数料について特に定めはありません。・ただし、手数料設定する場合、事業者は消費者に対して金額や内容について事前によく説明し、両者で合意を行ってください。・なお、手数料の料を有無や金額、内容について、共同事業実施規約に記載いただきます。
18	共同事業実施規約の「手数料」とは何について記載すればよいのですか	<ul style="list-style-type: none">・申請手続きにおいて、補助事業者が共同事業者へ手数料として請求する内容について、両者で協議し合意した内容を記載してください。・なお、トラブルを避けるために予め手数料について確認、記載を求めるもので、手数料を設定することを推奨しているものではありません。
19	共同事業実施規約の「手数料やその他諸経費」に含めていい費用とはなんですか	<ul style="list-style-type: none">・補助事業者が共同事業者へ手数料として請求する費用の他に、発生する経費（交付された補助金を共同事業者へ還元する際の振込手数料など）を共同事業者へ請求する場合は、当該費用を記載してください。・補助事業者は、共同事業者へ請求する金額や内容について事前によく説明し、両者で合意した内容を記載してください。

④ 省エネ部位ラベル

No	問(Q)	回答(A)
21	省エネ部位ラベルはどこから発行すればよいですか	<p>既存住宅の省エネ部位ラベル：「（一社）住宅性能評価・表示協会」のHPに公開されている、「省エネ部位ラベル作成プログラム」から作成してください。</p> <p>https://shoenebuilabel.hyoukakyokai.or.jp/ ▶ リンク</p> <p>省エネ性能ラベルの概要：以下の内容をご確認ください。</p> <p>建築物省エネ法に基づく建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度</p> <p>https://www.mlit.go.jp/shoene-label/ ▶ リンク</p>

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（補足）共同事業実施規約の新設項目について（5/5）



よくあるご質問「全体」

④省エネ部位ラベル

No	問(Q)	回答(A)
22	省エネ部位ラベルが発行できない場合 どうすれば良いですか	リビング・ダイニング以外のその他居室の窓のみの改修を行った場合等、 省エネ部位ラベルが発行ができない場合は、配布の取り決めは不要です。 (省エネ部位ラベルの概要については、消費者へ正しく説明を行ってください)
23	施工業者である補助事業者は、 販売・賃貸を行わないが省エネ性能 ラベル等の発行が必要ですか	本事業の交付申請を行う場合は、 補助事業者が共同事業者へ省エネ性能ラベル等の配布を取り決めることが必要です。 2024年4月より、 住宅を販売・賃貸する事業者に対し、省エネ性能を表示することが努力義務となりました 省エネ改修等の補助を受けた住宅については、販売・賃貸の予定の有無にかかわらず、 施工業者を含む補助事業者が省エネ性能ラベル等を発行してください。
24	本事業で省エネ性能ラベル等の 発行が必要なのはなぜですか	省エネ性能表示制度については、 省エネ性能の高い建築物・住宅が選ばれる市場を整備することを目的としています。 本キャンペーンでは、省エネ性能ラベル等を発行することで、一般消費者に対して 住宅の省エネ性能についてより意識していただくとともに、補助金の交付を受けた住宅が 将来、賃貸・売買される際に活用いただくためにご協力いただくものです。
25	省エネ性能ラベル等を 配布する方法に指定はありますか (データでも良いか、印刷の大きさ等に 指定はありますか)	指定はありません。 ラベルの発行プログラムからは、PDFもしくはJPEGのデータで出力されます。 補助事業者から共同事業者へ発行したラベルを渡す際は、 データ、印刷物いづれでも構いません 配布方法、手段を含め、双方で取り決めてください。
26	共同事業者は 配布された省エネ性能ラベル等を、 住宅に掲示する必要がありますか	省エネ性能ラベル等は 対象住宅を賃貸する際に行う入居者募集や売却する際に利用するものです。 それ以外の時期は掲示の義務はありません。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P42

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）浴室出入口の幅拡張工事の要件

＜浴室出入口の幅拡張工事の要件＞

「(工事前・有効幅) < (工事後・有効幅)」 かつ 「(工事後・有効幅) ≥ 600mm」

※ ドアの交換のみでは対象になりません。上記2点の要件を満たしていることが必要です。

- 国土交通省 「子育てグリーン住宅支援事業の内容について」 別紙7より（32頁ご参照）⇒ [リンク](#)

廊下幅等の拡張	概要	介助用の車いすで容易に移動するために通路又は出入口の幅を拡張する工事
	詳細	通路等(通路又は出入口)の幅を拡張する工事であって、工事後の通路等の幅が、おおむね750mm以上(浴室の出入口にあつては、おおむね 600mm以上)であるものをいい、 通路等の幅の拡張を伴わない単なるドアの取り替えは含まない

- 子育てグリーン住宅支援事業 よくあるご質問 リフォーム工事 より ⇒ [リンク](#)

No.72 廊下幅等の拡張	質問 Q	出入口の工事を実施し、工事前の幅900mmあったものが、工事後の有効幅750mmになりました。 廊下幅等の拡張の対象になりますか。
	回答 A	拡張工事ではないため、対象になりません。

※段差解消・段差を小さくする工事については、よくある質問 No.71をご覧ください

▶よくある質問

浴室出入口の拡張を伴わない単なるドアの取替えは補助対象外です。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P42

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）バリアフリー（手すり・廊下幅拡張・段差解消）の補助対象追加について

●子育てグリーン住宅支援事業 「よくある質問」より ⇒ [▶よくある質問](#)

No.94 屋外に 設置した 手すり	質問Q	屋外に設置した手すりは対象になりますか
	回答A	手すりの設置工事は、 屋外（対象住宅が立地する敷地内） に設置した場合も補助対象になります。ただし、門扉（外側を含む）から玄関までの導線に設置するものに限り。なお、 屋内と屋外に複数の手すりを設置した場合でも、補助対象になるのは1箇所のみ です。申請にあたっては、工事箇所の全景が確認できるように写真を撮影してください。（複数枚に分けても可）
No.95 屋外の 段差解消	質問Q	屋外の段差解消は対象になりますか
	回答A	段差解消工事は、 屋外（対象住宅が立地する敷地内） に行った場合も補助対象になります。ただし、以下のいずれかに該当するものに限り。・敷地外から門扉までスロープを設置する工事・門扉から玄関框までの通路における全ての段差を取り除く工事・玄関框にスロープを設置する工事 なお、 屋内と屋外に複数の段差解消工事を行った場合でも、補助対象になるのは1箇所のみ です。申請にあたっては、工事箇所の全景が確認できるように写真を撮影してください。（複数枚に分けても可）
No.96 屋外の 廊下幅等 拡張	質問Q	屋外の廊下幅等の拡張は対象になりますか
	回答A	廊下幅等の工事は、 屋外（対象住宅が立地する敷地内） に行った場合も補助対象になります。ただし、以下のいずれかに該当するものに限り。・門扉の幅を広げる工事・門扉から玄関までの舗装された通路の幅を90cm以上に広げる工事 なお、 屋内と屋外に複数の廊下幅等の拡張工事を行った場合でも、補助対象になるのは1箇所のみ です。申請にあたっては、工事箇所の全景が確認できるように写真を撮影してください。（複数枚に分けても可）

**屋外（対象住宅が立地する敷地内）への設置や工事を行った場合も補助対象に！
尚、屋内と屋外に複数工事等をした場合でも、補助対象になるのは一箇所分のみ。**

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P76
P80～90

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（3）各工事に必要な『工事写真・図面』（TOTO）

※工事写真は工事前・中・後別に、
画像ファイルをアップロードして提出【台紙張付は不要】

工事内容	要件、等		提出枚数等	申請手引 参照頁
工事着手写真	着工時	<input type="checkbox"/> 工事着手写真 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象工事の中で最も早く着手した工事の着手が確認できるもの 工事箇所に不可逆な変化が写真で確認できること（交換する設備の撤去開始など） 工事前写真と同じ写真、工事準備の資材搬入等の写真、等は使用できません 	1枚以上	P81
エコ住宅設備の設置 子育て対応改修 ・家事負担軽減に 資する住宅設備	工事前	<input type="checkbox"/> 工事前の住宅設備全体が確認できること <ul style="list-style-type: none"> 増築等により設備を増設した場合は、設置前の外観全景が確認できること 	住宅設備毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上 (計2枚以上/1設備)	P80
	工事後	<input type="checkbox"/> 設置された住宅設備全体が確認できること		
子育て対応改修 ・キッチンセットの 交換を伴う対面化 改修	工事前	<input type="checkbox"/> 下記すべての写真の提出が必須 写真①：必須設備ごとの接写（シンク、調理台、コンロ、換気設備） 写真②：必須設備全景（全設備の位置関係が確認できること） 写真③：過半を見渡せない写真 <ul style="list-style-type: none"> キッチンが独立した居室に設置、もしくはダイニング/リビングの一角にあり、ダイニング/リビングを背にして壁に面していることが確認できること 	写真①②③ それぞれ 1枚以上撮影 (計3枚以上)	p76 P86～90
	工事後	<input type="checkbox"/> 下記すべての写真の提出が必須 写真④：必須設備ごとの接写（シンク、調理台、コンロ、換気設備） 写真⑤：必須設備全景（全設備の位置関係が確認できること） 写真⑥：過半を見渡せる写真 <ul style="list-style-type: none"> シンク・調理台・コンロからダイニング/リビングのいずれか、もしくは両方の過半数を見渡せる位置関係が確認できること 	写真④⑤⑥ それぞれ 1枚以上撮影 (計3枚以上)	
		<input type="checkbox"/> 平面図（縮尺・寸法の記載があるもの）キッチンとリビングとダイニングの位置関係が確認できること <input type="checkbox"/> 立面図（縮尺・寸法の記載があるもの）必須設備と吊り戸棚等その配置が確認できること	PDFファイル形式 縦横比・縮尺が 正しく表現されたもの	
バリアフリー改修	工事前	<input type="checkbox"/> 改修前の工事部全体が確認できること	工事箇所毎に撮影 工事前：1枚以上 工事後：1枚以上 (計2枚以上/1箇所)	P76
	工事後	<input type="checkbox"/> 改修箇所が確認できること ■廊下幅等拡張・段差解消等：必要に応じてスケールをあてて撮影を行うこと		

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P76～81
P86～89

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）申請における注意事項（工事写真）

工事前と工事後を撮影する場合、同様の「画角・構図」で撮影して下さい。

エコ住宅設備の設置

子育て対応改修
家事負担の軽減に資する
住宅設備

- ✓ 工事前と工事後を同様の画角、構図で撮影
 - ✓ 必ず該当する設備全体の写真を撮影
 - ※ 工事後に補助対象となる設備の設置が確認できる事
- ※ 5 MB/ファイル 以内

提出写真のイメージ（食器洗機の場合）

■ 工事【前】に撮影する写真例



- ☐ 撤去**前**の住宅設備全体が確認できること
- ・増築等により設備を増設した場合は、設置前の外観全景が確認できること
- ☐ 設備ごとに1枚以上撮影
- ※ 工事箇所ごとにアップロード

■ 工事【後】に撮影する写真例



少し引き出して撮影

- ☐ 設置**後**の住宅設備全体 が確認できること
- ☐ 設備ごとに1枚以上撮影
- ※ 工事箇所ごとにアップロード

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P76

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）申請における注意事項（工事写真）

スケールをあてて撮影することをおすすめします！

バリアフリー改修

- ✓ 工事前と工事後を同様の画角、構図で撮影（5MB/ファイル以内）
- ✓ 必ず該当する改修箇所の写真を撮影
- ✓ 改修前後で箇所が拡張されていることが写真から確認できること
※必要に応じてスケールをあてて撮影を行うこと
（申請の手引き P76記載 [リンク](#)→ [申請の手引き](#)）

提出写真のイメージ（廊下幅等の拡張）

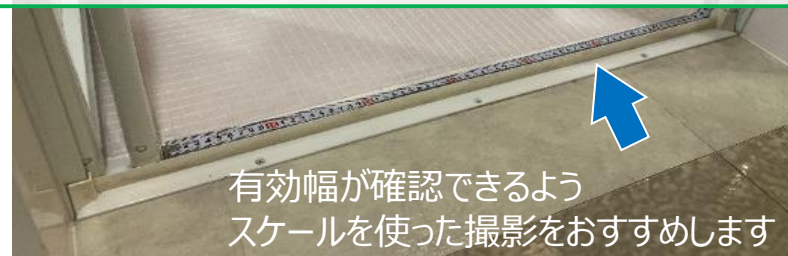
■ 工事【前】に撮影する写真例

- ☐ 工事箇所ごとに1枚以上撮影
- ☐ 改修前の工事部全体が確認できること
- バリアフリー工事は工事前写真がない場合、申請不可



■ 工事【後】に撮影する写真例

- ☐ 工事箇所ごとに1枚以上撮影
- ☐ 改修箇所が確認できること
- 廊下幅等の拡張
改修前後で箇所が拡張されていることが写真から確認できること
※必要に応じてスケールをあてて撮影を行うこと
- 浴室出入口の有効幅は **拡張後600mm以上**



●工事写真撮影アプリ

- ・住宅省エネ2025事業・工事写真撮影アプリとは、本キャンペーンの各事業において、交付申請時に提出が必要となる工事写真を撮影するためのスマートフォンアプリです。
- ・**アプリの利用は任意**です。
- ・**利用には利用申請が必要**です。

（ポータルの[担当者アカウント:共通ポータル:TOP画面]から申請。
利用申請時に登録したメールアドレス宛に、
アプリのダウンロードURLやログイン情報を記載したメールが送信されます。）

<参考>

- ・住宅省エネ2025キャンペーン事務局
工事写真撮影アプリ・サイト

→ リンク

2025キャンペーン
工事写真撮影アプリ

- ・工事写真撮影アプリの操作マニュアル

→ リンク

工事写真撮影アプリ
操作マニュアル



(参考) 「工事前写真」の提出免除関連

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

リフォーム・戸別
P95

■『工事前写真』の提出免除について

2025年4月30日までの工事前写真の提出免除

工事前写真・提出免除依頼書

※ 工事が2025年5月1日以降の工事については、別途、提出書類を問わず本依頼書は使用できません。

※ 契約工事全体の工事着手日、複数交付、分譲売上の交付申請の場合、最も遅い着工日とします。

※ 子育てグリーン住宅支援事業専用の様式です。ワンストップ申請では使用できません。

子育てグリーン住宅支援事業事務局 御中

令和 年 月 日

施工者名： _____

担当名(自署)： _____

工事前写真が提出できない理由について、以下のとおり申請します。

(1) 邸名または住宅の所在地(集合住宅等の場合、部屋番号まで記載すること)

() 号室)

(2) 工事前写真を撮影した対象のリフォーム工事(複数選択可)

依頼する工事	箇所数	工事箇所(例：部屋番号、別荘名等)
<input type="checkbox"/> 開口部の改修(内窓設置)	箇所	
<input type="checkbox"/> 開口部の改修(外窓交換)	箇所	
<input type="checkbox"/> 開口部の改修(ガラス交換)	箇所	
<input type="checkbox"/> 開口部の改修(ドア交換)	箇所	
<input type="checkbox"/> 太陽熱利用システムの設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 節水型トイレの設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 高断熱窓等の設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 高効率給湯機の設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 節湯水栓の設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 蓄電池	箇所	
<input type="checkbox"/> ビルトイン食器洗機の設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 掃除しやすいレンジフードの設置	箇所	
<input type="checkbox"/> ビルトイン自動調理対応コンロの設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 浴室乾燥機の設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 宅配ボックスの設置	箇所	
<input type="checkbox"/> 断熱改修	箇所	
<input type="checkbox"/> 空気清浄機・換気機付きエアコン	箇所	

◆ 提出が免除にならない工事と写真

- × 「手すりの設置」「段差解消」「廊下幅等の拡張」「キッチンセットの交換を伴う対面化改修工事」の工事前写真
- × 「交付申請の予約」時に提出する着工写真
- × 「躯体の断熱改修」の工事中写真

(3) 提出できない理由

<注意事項>

※ 本依頼書は、先進的窓リノベ2025事業、給湯省エネ2025事業、賃貸集合給湯省エネ2025事業では使用できません。

※ 複数箇所を撮影した写真がある場合、必要に応じて追加撮影を求めることがあります。

また、補助金の交付に支障がないことが重要です。

原則として、必要書類が提出できない場合は交付申請できません

・ 但し、やむを得ない事情等により、工事前写真が提出できない場合、**2025年4月30日までに着工**した工事については、補助事業者の責任において「**工事前写真・提出免除依頼書**」を作成し提出することで、工事前写真の提出免除を受けることができます。

[リンク](#)

■ 但し、提出が免除にならない工事と写真(↓)

- × 「手すりの設置」「段差解消」「廊下幅等の拡張」「キッチンセットの交換を伴う対面化改修工事」の工事前写真
- × 「躯体の断熱改修」の工事中写真
- × 「交付申請の予約」時に提出する着工写真
- × 「すべてのリフォーム工事」の工事後写真

<注意事項>

- ・ 子育てグリーン住宅支援事業専用様式です。ワンストップ申請では使用できません。

<指定様式・記入見本>

● 工事前写真・提出免除依頼書(その他工事用)

- ・ 工事前写真・提出免除依頼書(開口部用)
- ・ 工事前写真・提出免除依頼書(高効率給湯器用)

2025年4月30日までに着工したリフォーム工事については、「**工事前写真・提出免除依頼書**」を提出することで、**工事前写真の提出免除を受けることができます**。

尚、提出が免除にならない工事と写真がございましたので、この点にご留意下さい。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P62～75

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（４）各工事に必要な『証明書類』

対象工事		工事写真			性能証明書等		備考	申請手引 参照頁
		前	中	後	書類名	発行元		
開口部の断熱改修（断熱等）		●	—	●	性能証明書	建材メーカー		P63
躯体の断熱改修 外壁、屋根、天井、床	吹込み・吹付けの場合	—	●	—	施工証明書	施工御者		P67
	上記以外の場合	—	●	—	納品証明書	納品した販売店、等		P66
エコ住宅設備 の設置	節水型トイレ（申請箇所毎全ての分）	●	—	●	納品書の写し	納品した販売店、等	SB搭載分：製品同梱 「メーカー納品確認書」	P68
	節湯水栓（申請箇所全ての分）							
	高断熱浴槽	●	—	●	性能証明書	建材メーカー	製品同梱	P64
	太陽熱利用システム				性能証明書	建材メーカー、等		P64
	高効率給湯器				納品書・保証書の写し	納品した販売店、等		P70～72
	蓄電池				出荷証明書の写し、等	建材メーカー、等		P73
子育て 対応改修	ビルトイン食器洗機	●	—	●	納品書の写し	納品した販売店、等	SB搭載分：製品同梱 「メーカー納品確認書」	P68
	掃除しやすいレンジフード							
	ビルトイン自動調理対応コンロ							
	浴室乾燥機							
	キッチンセットの交換を伴う対面化改修				平面図・立面図 （工事後）	施工業者	リンク▶ 申請の要件	P74
	宅配ボックスの設置	●	—	●	性能証明書	建材メーカー		P64
バリアフリー 改修	手すりの設置、段差解消、廊下幅等拡張	●	—	●	不要			P76
	衝撃緩和畳の設置	●	—	●	性能証明書	建材メーカー		P65
空気清浄機能・換気機能付きエアコン		●	—	●	納品書の写し	納品した販売店、等		P68
リフォーム瑕疵保険等への加入		—	—	—	保険証券、等	保険法人	施工業者宛に発行	P75

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P63～79

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（５）各工事に必要な『証明書類』（TOTO関連）

対象工事		工事写真			性能証明書等		申請の手引 参照頁
		前	中	後	書類名	発行元	
開口部の改修	浴室・窓	■	—	■	性能証明書	建材メーカー（都度発行依頼） ・TOTO品番：TOTOセールスにご相談下さい ・TOTO品番以外：販売店等にご相談下さい	P63 P76～79
エコ住宅 設備の設置 子育て支援 設備の設置	高断熱浴槽の設置	■	—	■	性能証明書	建材メーカー（製品同梱） 「子育てエコホーム支援事業用」も使用可能 ※再発行等は、以下を参照下さい ↓ TOTO-HP「子育てグリーン住宅支援事業」特設サイト “事業者様へ” 浴室（SB・UB・単品浴槽）の場合 「性能証明書」・「メーカー納品確認書」が必要な方へ リンク	P64 P76
	節湯水栓の設置（UB・SB搭載） ※前事業から登録型番の変更有				メーカー 納品確認書 注：P20参照		P69 P76
	浴室乾燥機の設置（UB・SB搭載）				メーカー 納品確認書		
	節湯水栓の設置（UB・SB搭載以外）	■	—	■	納品書	施工業者に納品した販売店等 再発行等は、販売店等にご相談下さい ※販売店等が利用できる書式を提供しています 以下を参照下さい ↓ TOTO-HP「子育てグリーン住宅支援事業」特設サイト “事業者様へ” 「納品書」を紛失された場合のご対応について リンク	P68
	浴室乾燥機の設置（UB・SB搭載以外）						
	節水型トイレの設置（申請箇所毎全ての分）						
	ビルトイン食器洗機の設置						
	掃除しやすいレンジフードの設置						
	ビルトイン自動調理対応コンロの設置						
	キッチンセットの交換を伴う対面化改修	■	—	■	平面図・立面図	施工業者	P74 P76
BF改修	手すり設置、段差解消、廊下幅等拡張	■	—	■	不 要		P76

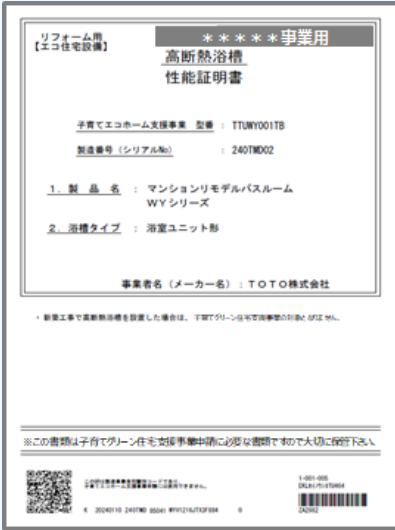
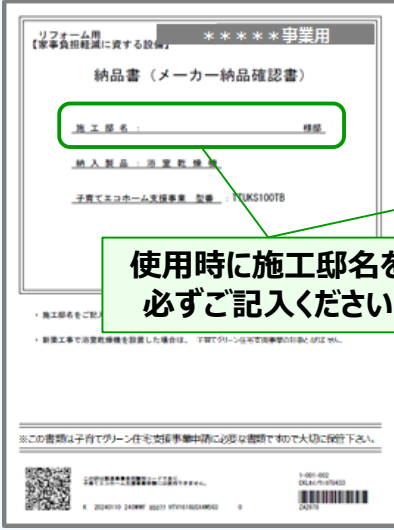
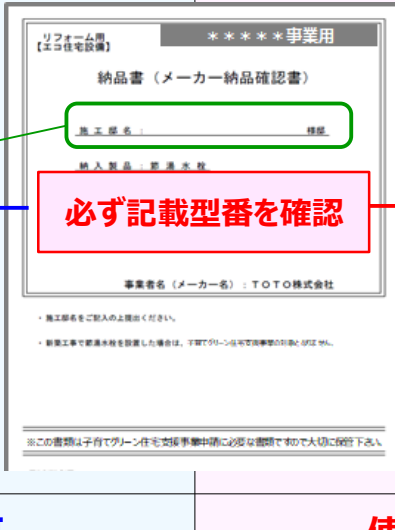
2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P63、69

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

注意：TOTO製品 関連工事の証明書類：UB・SB製品同梱の証明書類

高断熱浴槽 性能証明書	浴室乾燥機 メーカー納品確認書	節湯水栓 メーカー納品確認書 (要注意：登録型番が変わっています)
 <p>※この書類は子育てグリーン住宅支援事業申請に必要な書類ですので大切に保管下さい。</p>	 <p>使用時に施工邸名を 必ずご記入ください</p>	 <p>必ず記載型番を確認</p> <p>TTSH 41 もしくは TTSH 71 の場合</p> <p>使用可</p> <p>TTSH 4 もしくは TTSH 7 の場合</p> <p>使用不可</p>
<p>※ SB・UB同梱製品の補助申請には以下書類が必要です 高断熱浴槽：性能証明書、浴室乾燥機 及び 節湯水栓：メーカー納品確認書</p> <p>※ 前事業(子育てエコホーム推進事業)用も使用できます</p> <p>※ 「メーカー納品確認書」の施工邸名は使用時に必ずご記入下さい (無記入、邸名不一致は書類不備となる可能性があります)</p>		<p>再発行依頼を行って下さい</p> <p>再発行依頼サイト→ リンク</p> <p>※ 本事業ではオーバーヘッドシャワー付の水栓は補助対象外です</p>

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P68～69

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）『納品書』の要件

- 申請時に提出する「納品書」の記載事項は、
申請画面での入力事項、補助対象製品・登録情報と一致していることが必要です。

<納品書・イメージ>

<納品書のイメージ>

入手 施工業者に納品した販売店等

納品書 ① No. 000000000000

② ○×エ務店 様 発行日: 20××年○月○日

下記の通り、納品申し上げます。 ③ ○×建材設備株式会社

④ 納品日: 20××年○月○日

納品場所: 佐賀県（佐賀市）○×市○×町○×番地

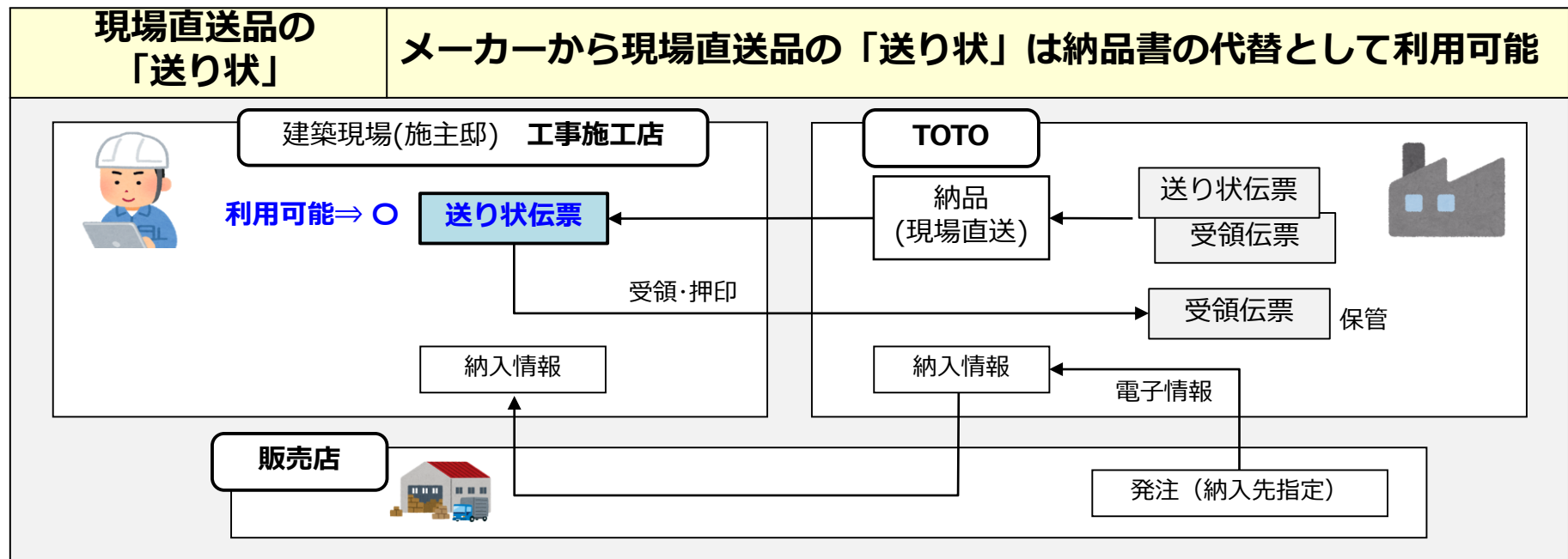
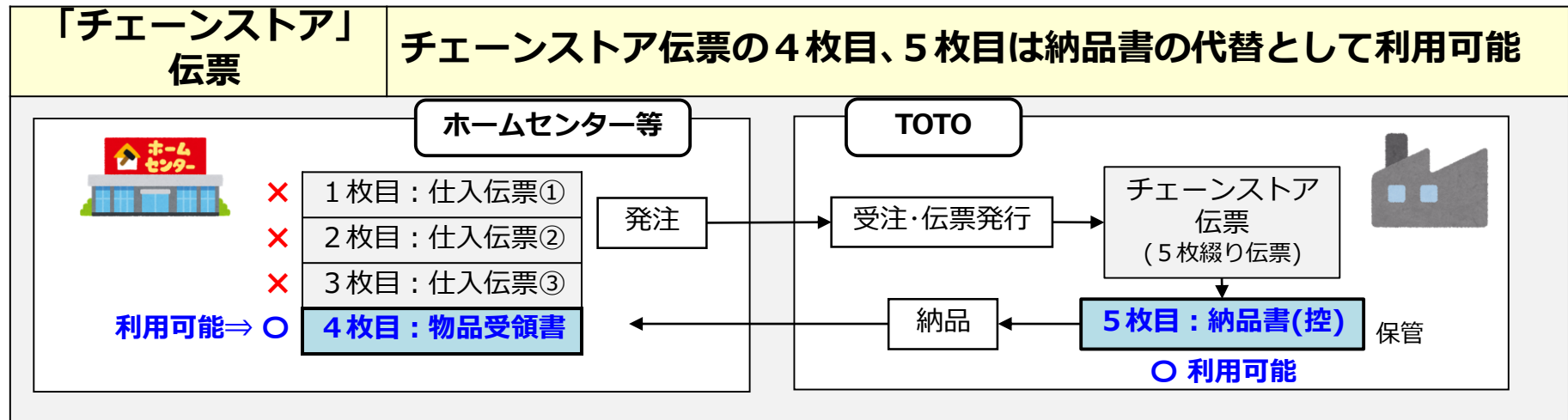
メーカー	品名	型番	数量	単位
○×設備	トイレ便器	AAAAA0000000000	1	式
	便座	AAAAA0000000000	1	式
○×ガス	給湯器給湯機	BBBBB0000000000	1	式
			⑤	⑥

<必要要件> 以下の内容すべてを納品書で確認できること（↓）

- ①書類が納品書等であること
 - ②施工業者名の記載があること
 - ③納品事業者名（**発行者名**）の記載があること
 - ④納品日（**発行日**）の記載があること
 - ⑤製品型番（予め本事業に登録された型番に限る）の記載があること
 - ⑥台数の記載があること
- ※交付申請する該当の型番を○で囲んで下さい。

- メーカーが発行する「納品書(メーカー納品確認書)」は納品日の記載がなくても使用できます。
- 書類名は「納品書」以外に、「納品書(控)」「送り状」「出荷証明書」「物品受領書」等の場合でも、
上記①～⑥をすべて満たす場合、「納品書」として提出することができます。
- 「仕入伝票」は施工業者が発行する書類のため、納品書として受付できません。
「チェーンストア伝票」をご利用の場合は注意して下さい。
- 工事施工業者が施主宛に発行する納品書は交付対象になりません。

（補足）『納品書』の代替えとして利用可能な書類（TOTO関連）



2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P68～69

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）『納品書』の代替えとして利用可能な書類（TOTO関連）：『チェーンストア伝票』

4枚目：物品受領書

『納品書』の表記、
『製品メーカー名』、
『製品名』の記載が
なくても認められます

○
納品書としての
利用可

申請する製品品番を
○で囲んで提出して下さい

5枚目：納品書（控）

メーカーが保管する『納品書(控)』

○
納品書としての
利用可

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P68～69

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）『納品書』の代替えとして利用可能な書類（TOTO関連）：『チェーンストア伝票』

チェーンストア伝票の仕入伝票（1～3枚目）は納品書の代用にはできません

チェーンストア統一伝票（タイプ用1型）
仕入伝票 ①

社・店コード 24-816

行	品名・規格	商品コード
1	LDCL07SBAGENIE	994057758153
2	LMCL07SG4GDC1G	994057758185

納品書として利用不可

1枚目：仕入伝票①

チェーンストア統一伝票（タイプ用1型）
仕入伝票 ②

社・店コード 24-816

行	品名・規格	商品コード
1	LDCL07SBAGENIE	994057758153
2	LMCL07SG4GDC1G	994057758185

納品書として利用不可

2枚目：仕入伝票②

チェーンストア統一伝票（タイプ用1型）
仕入伝票 ③

社・店コード 24-816

行	品名・規格	商品コード
1	LDCL07SBAGENIE	994057758153
2	LMCL07SG4GDC1G	994057758185
3	LPCL07SBGCI	994057758191
4	CS230M VRWSC1	9940577048745
5	SH233BA VRWSC1	9940577056603
6	TCF82M67	9940577973658

納品書として利用不可

3枚目：仕入伝票③

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P69

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（補足）『納品書』の代替えとして利用可能な書類（TOTO関連）：『送り状』

（前ページ： 2 / 2） 2018/12/25 09:19:14 全ページ： 2 / 2 発行NO: HM181219049431

送り状 ご注文主 殿 水戸PF ひと

出荷日 2018年12月21日 着日 2018年12月25日 輸送業者 C L L 便名 B 発行NO: HM181219049431

注文 14K3-DH 送先 14K3- 直移 1

お届け先 殿

TOTO
TOTO株式会社
ハイリビング
TEL 0475-34-5132

総梱数 運賃重量

受番	品番	ラベル	個数	入数	梱数	箱番	同梱	同載	受行	現場No	貴注文番号
手配番	商品名			出拠	現場名						摘要欄
1 (ZSH3444) (HM71712)	KSSH075KNNWNFJ3MGR 2段引き出しスライドトレイ付		1	HM	1				010	ミトケンシンセンター	27848810
2	KSSG075KMRGNFJ3MGR コンロキャビネット (D615)		1	H	1				011	ミトケンシンセンター	27848810
3	KS0B003NN ガス配管保護カバー		1	H					2	ミトケンシンセンター	27848810
4	KSKR090BHSNXXB 平型シロッコファンガード		1	H					3	ミトケンシンセンター	27848810
	KSOK040HMSNA フード色横裏板		1	H					4	ミトケンシンセンター	27848810
	KSOK090HMSNA フード色前裏板		1	HM					5	ミトケンシンセンター	27848810
	* 計 *					15					
8	* 合計 *					15					
9	*** 終わり ***										
10											

申請する製品品番を
○で囲んで提出して下さい

○
納品書としての
利用可

『納品書』の表記、『製品メーカー名』、『製品名』の記載がなくても認められます。

2. 申請に必要な書類（リフォーム編）

リフォーム・戸別
P69

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（注意）『メーカー発行の保証書』を納品書の代替とする対応について

- ・事業事務局 交付申請等の要件について(交付申請の手引き) には、
「メーカーが発行する保証書」でも納品書の代用が可能、との記載がありますが、

TOTO製品の保証書は納品書の代替にはなりません

TOTOの保証書は、記載内容が本事業の“製品区分”、“製品型番”と一致しませんので、納品書の代用とはなりませんのでご注意ください。

確認事項(以下のすべてを満たすこと)

- ① 製品区分(エアコン等)の記載があること
- ② 製品型番の記載があること
- ③ メーカー名の記載があること
- ④ 販売店名の記載があること
- ⑤ お客様氏名の記載があること(工事発注者と一致すること)
- ⑥ お客様住所の記載があること
- ⑦ お客様電話番号の記載があること

※販売店等が発行する保証書は対象になりません。

※④～⑦の記載のない保証書は対象になりません。
(販売店のレシート等では代替できません)

※メーカー発行であっても、補助対象となる製品型番が記載されない、または複数の型番が併記されており、納品された設備が特定できない場合は、受付できません。

《メーカー保証書のイメージ》

リフォーム

子育てグリーン住宅支援事業用

保証書台紙

該当する項目にチェックしてください。

製品区分	高効率給湯器	エコキュート	エコフィール	エコジョーズ	ハイブリッド給湯機	温水型トイレ	ビルトイン食器洗機	暖房用	浴室乾燥機
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

保証書

お客様氏名

住所

電話番号

製品型番

販売店名

保証期間

保証内容

保証書台紙

■ 複数の事業者が発注（分離発注）する工事の手続きについて

- **分離発注**：対象工事を複数の事業者が発注する事業は1事業者(代表事業者)が、全ての手続きと補助金の受領を代表して行う場合に限り申請を行うことができます。
- **申請手続き・補助金の受領**

詳細は右記を確認下さい →

事務局 補足資料 リンク
分離発注の
取り扱いについて

共同事業者(施主)と工事請負契約を締結した、複数事業者の内のいずれかの1事業者が「代表事業者」となり、全ての手続きと補助金の受領を代表して行います。（代表事業者の要件は無い）
尚、その他事業者が行う補助対象工事及び提出が必要な書類等について、代表事業者に対する責任は工事発注者が負います。

分離発注の例	事業者	事業者登録	申請書類準備・作成	分離発注に関する書類の準備・作成	申請手続き	補助金受領(施主還元)
<div>共同事業者</div> <div>代表事業者</div> <div>工事発注者</div> <div>請負契約</div> <div>請負契約</div> <div>請負契約</div> <div>複数の請負契約</div> <div>いずれかの事業者が代表事業者に(必要要件・無)</div> <div>A社 エアコンの設置</div> <div>B社 <必須工事> エコ住設の設置</div> <div>C社 家事負担軽減設備の設置</div>	A社 代表事業者	○	○	○	○	○
	B社	—	○	○	—	—
	C社	—	○	○	—	—

※参考：下請け工事を伴う場合（以下の場合は分離発注には該当しません）

下請け工事の例	事業者	事業者登録	申請書類準備・作成	分離発注に関する書類の準備・作成	申請手続き	補助金受領(施主還元)
<div>共同事業者</div> <div>補助事業者</div> <div>工事発注者</div> <div>請負契約</div> <div>単独の請負契約</div> <div>請負</div> <div>請負</div> <div>工事発注者と契約を締結した事業者が補助事業者に</div> <div>A社 エアコンの設置</div> <div>B社 <必須工事> エコ住設の設置</div> <div>C社 家事負担軽減設備の設置</div>	A社 補助事業者	○	○	— 不要	○	○
	B社 (下請け)	—	— A社に協力	— 不要	—	—
	C社 (下請け)	—	— A社に協力	— 不要	—	—

(参考) 分離発注工事の場合

リフォーム・戸別
P91～94

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

■ 提出書類（分離発注の場合）

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出書類	書類の準備・作成			提出が必要な書類	指定様式 (リンク)	予約申請 有		予約無	電子 ファイル	申請の 手引 参照頁	
	代表 事業者	施主 (工事発注者)	その他 事業者			予約 申請時	交付 申請時	交付 申請時			
共通分の提出書類	● 締結 ●	—	—	子育てグリーン住宅支援事業補助金 共同事業実施規約（リフォーム用）			◎	—	◎	白黒可	P59
	● 締結 ●● 締結 ●	工事請負契約書 ※全ての事業者との工事請負契約書の提出が必要			—	◎	—	◎	白黒可	P60～61 P92	
	—	●	—	工事発注者の本人確認書類		—	◎	—	◎	白黒可	P82～83
	◆	—	◆	工事着手したことがわかる写真 ◆全工事の中で最初に着工する工事を請負う事業者が撮影		—	◎	—	—	カラー	P81
	● 担当工事分	—	● 担当工事分	対象工事内容に応じた 性能を証明する書類 (工事箇所毎に提出)	工事前写真	—	◎	—	◎	カラー	P76～80
					工事中写真 又は 工事後写真	—	—	◎	◎	カラー	
性能を証明する書類					—	—	◎	◎	白黒可	P62～73	
必要な書類追加して提出	—	●	—	分離発注工事計画書	戸別用 リンク 記入見本	○	—	—	白黒可	P93	
				分離発注申請書							戸別用 リンク 記入見本
	● 担当工事分	—	● 担当工事分	分離発注工事証明書	—	○	○	白黒可	P94		

リフォームにおける分離発注では、代表者が申請手続きを行います。

工事発注者と工事請負契約を締結した複数の事業者の内、いずれの事業者が代表事業者となっても構いません。
工事金額が最も大きい事業者や補助金の必須工事を行う事業者に限定されません。

(参考) 補助金の申請等の手続きフロー

リフォーム
・戸別
P45

子育てグリーン住宅

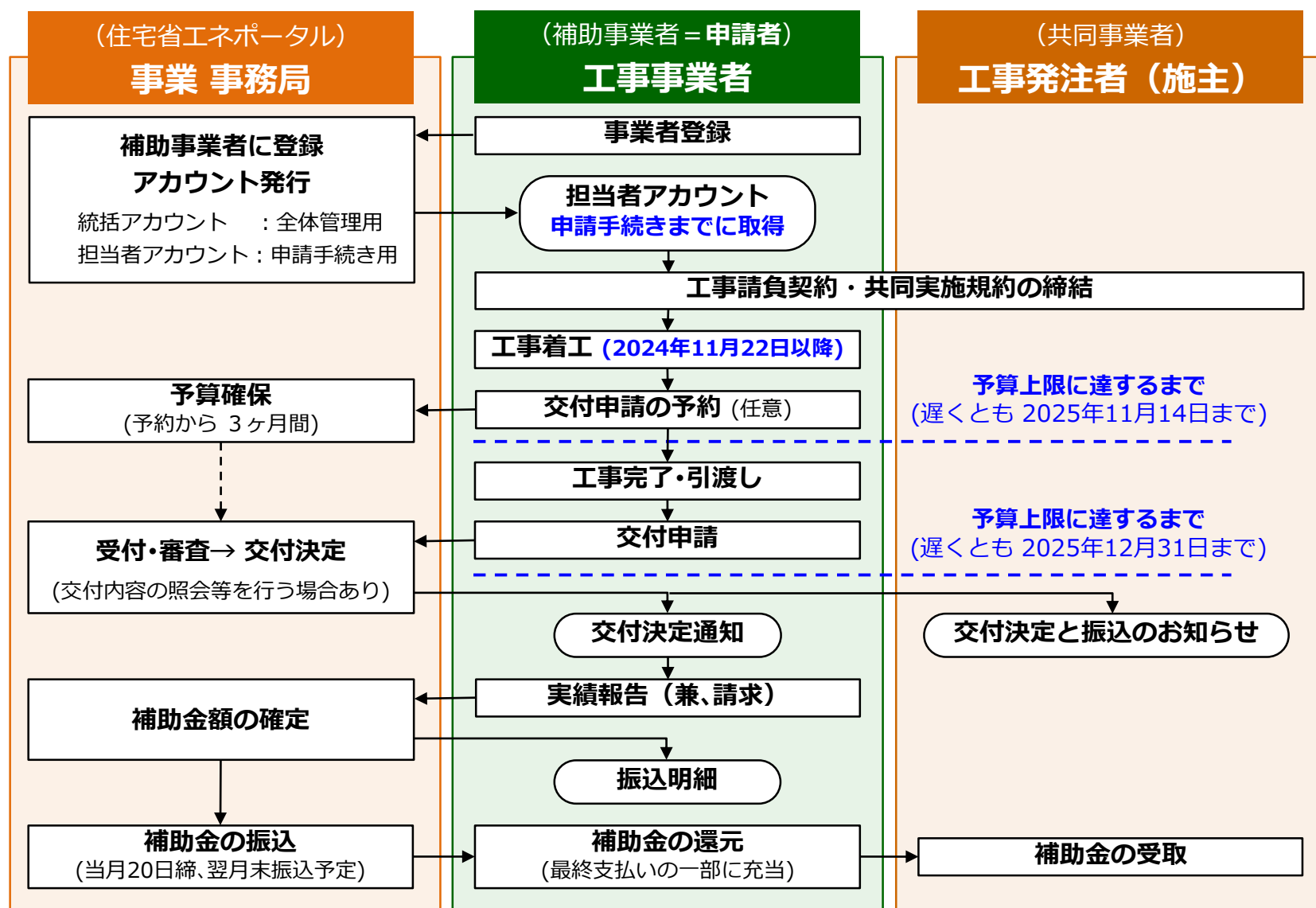
リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

■ 補助金の申請等の手続きフロー

<凡例> ◎必須、○該当する場合に提出



3. 申請に必要な書類

子育てグリーン住宅支援事業 新築編

詳細情報は最新版の「交付申請の手引き」、事務局サイト等、をご確認下さい

<新築 (注文住宅)>

注文住宅の新築 申請手続きの詳細
事務局サイト [リンク▶](#)



交付申請の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
未公表

<新築 (分譲住宅)>

分譲住宅の新築 申請手続きの詳細
事務局サイト [リンク▶](#)



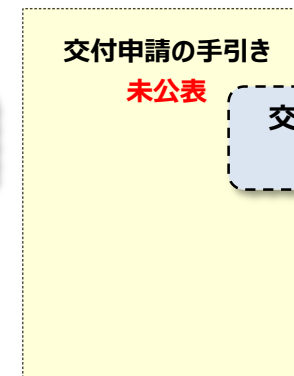
交付申請の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
未公表

<新築 (賃貸住宅)>

賃貸住宅の新築 申請手続きの詳細
事務局サイト [リンク▶](#)



交付申請の手引き
未公表

交付申請の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
[リンク▶](#)

完了報告の手引き
未公表

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

【注意】新築住宅の申請に関して以下が公表されていますので、ご留意下さい（1/3）

●申請手続きの要件変更

	変更前	変更後
交付申請が可能となる時期	「一定以上の出来高の工事完了」以降	「基礎工事完了」以降
建築士が準備する書類 （交付申請時に提出）	工事出来高確認書	基礎工事完了報告書 （指定様式 有）
一定以上の出来高の 工事完了の報告	交付申請時	交付申請時～2026年1月31日まで （子育てグリーン専用ポータル上で報告）

※ 一定以上の出来高：基礎工事より後の工程の工事出来高が補助額以上であること

※ 交付申請時に一定以上の出来高の工事が完了している場合は、交付申請時にその旨を報告をすることも可

▶ [掲載サイト](#)

●申請開始日

	注文住宅	分譲住宅	賃貸住宅
長期優良住宅・ZEH水準住宅 GX志向型住宅	5/14～	5/30～	6/30～

▶ [掲載サイト](#)

●予算上限額の設定

	第1期 5/14～5/31	第2期 6/1～6/30	第3期 7/1～予算上限到達/12/31
長期優良住宅・ZEH水準住宅 （予算額：1,600億円）	上限額 300億円	上限額 300億円	上限額 1,000億円
GX志向型住宅 （予算額：500億円）	上限額 150億円	上限額 150億円	上限額 200億円

※ 第1・2期において、交付申請合計額が各期の予算上限額に達した場合、一度受付を停止し、それぞれ次の期から受付を再開

※ 第1・2期において、交付申請合計額が各期の予算上限額に達しなかった場合、残予算は翌期へ持ち越し

▶ [掲載サイト](#)

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

【注意】 新築住宅の申請に関して以下が公表されていますので、ご留意下さい（2/3）

●分譲住宅の条件付き交付申請



掲載サイト

- ・分譲住宅を所定の期限までに販売(契約)し購入者が入居することを条件に、販売事業者が単独で行う交付申請
- ・交付された補助金は、購入者(共同事業者)が決定後、共同事業者と締結する共同事業実施規約にて合意する方法で還元
- ・本申請タイプは、一定の実績を有する分譲住宅の販売事業者が、その実績に応じた上限の範囲内で利用可能
- ・利用可否の確認方法
「専用ポータル① 子育てグリーン住宅支援事業」の
「TOP」画面 または「交付申請(予約を含む)の新規作成」画面上 で確認

※ 条件付き交付申請の上限戸数について ▶

参照サイト

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

【注意】新築住宅の申請に関して以下が公表されていますので、ご留意下さい（3/3）

●賃貸住宅の事前相談 [[長期優良住宅・ZEH水準住宅:必須](#)、GX志向型住宅:不要]

掲載サイト

※ [交付申請\(予約を含む\)前に事務局に相談\(事前相談\)、申請要件を満たすことの確認が必要](#)

- ・実施期間 : 予算上限に達するまで（遅くとも～10/31まで）
- ・相談者・時期 : 建築事業者(登録事業者)、建築確認申請の提出以降（確認申請が不要な地域は、建築着工届の提出以降）
- ・相談のフロー : 「事前相談フォーム」記入・送信
 - 事務局より「相談票」を受信
 - 相談票・必要書類・図面等を事務局に送付
 - (要件に合致する場合)「事前相談結果票」を受信、終了

事前相談フォーム

必要書類

事前相談フロー

＜事前相談の内容(確認点)＞

①子育て世帯・若者夫婦世帯に限定した入居募集の実施（3カ月以上）

- ※交付申請を行った住宅は、交付決定から完了報告承認までの期間、子育てグリーン住宅支援事業HP上で公表・入居募集
- ※公表時、一般消費者用の問い合わせ先の設定・公表が必須（できない場合は補助対象外）

②子育て世帯・若者夫婦世帯に対して、補助金額を勘案した合理的な家賃の設定（賃料の報告必須）

- ※事前相談以前に賃貸借契約を締結している住宅は、入居世帯の属性に関わらず補助対象外
- ※事前相談時点で独自に募集を行っている場合、当該募集の取り下げや条件変更を求められる場合あり

③子育て世帯・若者夫婦世帯に配慮した安全性・防犯性を高めるための技術基準に適合

- ※事務局が定める以下の安全性・防犯性を高めるための技術基準(子育て等配慮技術基準)への適合が必須

技術基準

i) 住宅内の事故防止	段差が小さい床、手すりの設定、窓やバルコニーからの転落防止
ii) 子供の様子の見守り	リビングやダイニングを見渡せるキッチンの対面化
iii) 不審者の侵入防止	防犯性能に優れた玄関ドアと窓、防犯カメラの設置
iv) 災害への備え	避難時の障害になりにくいドアと吊り戸棚等の設置

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（１）提出が必要な書類【注文住宅・分譲住宅】

▶詳細

注文

分譲

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類（共通の書類）

指定様式
記入見本

予約申請 有
予約 申請時
交付 申請時

予約無
交付 申請時

完了
報告

電子
ファイル

子育てグリーン住宅支援事業 共同事業実施規約【新築注文・分譲用】

・指定様式を使用することが必要(前事業用、リフォーム用、他の事業用は使用不可)

様式

見本

◎

—

◎

—

白黒可

契約書

＜注文住宅の新築の場合＞ 工事請負契約書

＜分譲住宅の購入の場合＞ 不動産売買契約書

—

◎

—

◎

—

白黒可

建築基準法に基づく 建築確認申請書（確認申請が不要な地域の場合、「建築工事届」）

—

◎※

—

◎※

—

白黒可

建築基準法に基づく 確認済証（確認申請が不要な地域の場合、「建築工事届」）

—

◎※

—

◎※

—

白黒可

建築基準法に基づく 建築工事届（分譲共同住宅の購入の場合：要提出）

—

◎※

—

◎※

—

白黒可

子育てグリーン住宅支援事業 基礎工事完了確認書

様式

見本

—

◎※

◎※

—

白黒可

住宅の性能を証明する 住宅証明書等

（予約時に「発行受付書」等を提出の場合、交付申請時に「証明書」等の提出が必要）

▶

詳細

—

◎

○

◎

—

白黒可

建築基準法に基づく 検査済証（確認申請が不要な地域の場合、「不動産登記事項証明書」）

—

—

—

—

◎

白黒可

建築主等/購入者等(共同事業者)が新築住宅に入居したことが確認できる 住民票

（長期優良住宅・ZEH水準住宅の場合は世帯票でも可）

—

—

—

—

◎

白黒可

不動産登記における建物の 登記事項証明書・謄本

（注文戸建住宅の新築の場合、提出不要） ・登録情報提供サービスの出力やキャプチャでも可

—

—

—

—

◎

白黒可

※ 共同住宅の場合、建物登録時に提出

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（1）提出が必要な書類【注文住宅・分譲住宅】

▶詳細

注文

分譲

<凡例> ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類（該当する場合に必要な書類）

予約申請 有

予約無

完了
報告

電子
ファイル

予約
申請時

交付
申請時

交付
申請時

●長期優良住宅・ZEH水準住宅の場合

建築主/購入者 本人と家族構成の確認ができる **住民票(世帯票)** 等

○

—

○

—

白黒可

●GX志向型住宅の場合

建築主/購入者の **本人確認書類**

○

—

○

—

白黒可

導入する高度エネルギー管理システム対応 **HEMS機器型番が確認できる書類等**

「コントローラ」が掲載されている、一社・エコーネットコンソーシアムのHP・URL

▶ **詳細**

○

—

○

—

白黒可

対象の新築住宅に設置した「コントローラ」の本体写真等

—

—

—

○

カラー

<共同住宅の場合> **BELS評価書[住棟]**

▶ **詳細**

○※

—

○※

—

白黒可

<分譲住宅で販売/建築事業者が異なる場合> **GX建築事業者との工事請負契約書**

○※

—

○※

—

白黒可

※ 共同住宅の場合、建物登録時に提出

●古家の除却を伴う場合

解体工事の工事請負契約書

・新築の工事請負契約書に解体工事が含まれる場合、解体工事の実施を確認できる見積明細書の提出が必要

○

—

○

—

白黒可

建替前住宅等の古家の **建築物除却届**

・新築住宅の建築工事届にて除却の届出を行う場合、建築工事届(すべての面)を提出

○

—

○

—

白黒可

建替前住宅等の古家の不動産登記 **閉鎖事項証明書** または **滅失の登記完了証**

※交付申請時に解体工事が完了し当該書類が提出できる場合は、交付申請時に提出

—

○※

○※

○※

白黒可

<建築主と解体工事の発注者が異なる場合> **戸籍謄本** ・建築主と発注者が親族であることを確認

○

—

○

—

白黒可

●新築分譲住宅の条件付き交付申請を行う場合 ▶ **詳細**

交付申請に係る宣誓書

様式

見本

○

—

○

—

白黒可

共同事業実施規約【**新築分譲 条件付交付申請用**】

様式

見本

—

—

—

◎

白黒可

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（2）提出が必要な書類【賃貸住宅】

▶詳細 **賃貸**

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類（共通の書類）	指定様式 記入見本	予約申請 有		予約無	完了 報告	電子 ファイル
		予約 申請時	交付 申請時	交付 申請時		
子育てグリーン住宅支援事業 共同事業実施規約【新築賃貸用】 ・指定様式を使用することが必要(前事業用、リフォーム用、他の事業用は使用不可)	未公表	◎	—	◎	—	白黒可
工事請負契約書	—	◎	—	◎	—	白黒可
建築基準法に基づく 建築確認申請書 （確認申請が不要な地域の場合、「建築工事届」）	—	◎※	—	◎※	—	白黒可
建築基準法に基づく 確認済証 （確認申請が不要な地域の場合、「建築工事届」）	—	◎※	—	◎※	—	白黒可
建築基準法に基づく 建築工事届	—	◎※	—	◎※	—	白黒可
子育てグリーン住宅支援事業 基礎工事完了確認書	様式 見本	—	◎※	◎※	—	白黒可
住宅の性能を証明する 住宅証明書等【住戸】 ▶ 詳細 ・予約時に「発行受付書」等を提出の場合、交付申請時に「証明書」等の提出が必要	—	◎	○	◎	—	白黒可
建築基準法に基づく 検査済証 （確認申請が不要な地域の場合、「不動産登記事項証明書」）	—	—	—	—	◎	白黒可

※ 共同住宅の場合、建物登録時に提出

●共同住宅の場合

各住戸の床面積が確認できる 平面図	○	—	○	—	白黒可
不動産登記における 建物の登記事項証明書・謄本 ・登録情報提供サービスの出力やキャプチャでも可	—	—	—	○	白黒可

●建築主が個人の場合

建築主の本人確認書類	○	—	○	—	白黒可
-------------------	---	---	---	---	-----

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（2）提出が必要な書類【賃貸住宅】

▶詳細 **賃貸**

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類（該当する場合に必要な書類）

予約申請 有	予約申請時	交付申請時	予約無	交付申請時	完了報告	電子ファイル

●建築主が法人の場合

法人の登記事項証明書	○	—	○	—	白黒可
法人の担当者の本人確認書類	○	—	○	—	白黒可

●長期優良住宅・ZEH水準住宅の場合

子育て配慮措置の証明書等	○	—	○	—	白黒可
--------------	---	---	---	---	-----

●GX志向型住宅の場合

子育て配慮措置の証明書等	○	—	○	—	白黒可
導入する高度エネルギーマネジメント対応 HEMS機器型番が確認できる書類等 ▶ 詳細					
「コントローラ」が掲載されている、一社・エコーネットコンソーシアムのHP・URL	○	—	○	—	白黒可
対象の新築住宅に設置した「コントローラ」の本体写真等	—	—	—	○	白黒可
共同住宅の場合、 BELS評価書【住棟】 （建物登録時に提出）▶ 詳細	○	—	○	—	白黒可

●古家の除却を伴う場合

解体工事の工事請負契約書	・新築の工事請負契約書に解体工事が含まれる場合、解体工事の実施を確認できる見積明細書の提出が必要	○	—	○	—	白黒可
建替前住宅等の古家の 建築物除却届	・新築住宅の建築工事届にて除却の届出を行う場合、建築工事届(すべての面)を提出	○	—	○	—	白黒可
建替前住宅等の古家の不動産登記 閉鎖事項証明書 または 滅失の登記完了証 ※交付申請時に解体工事が完了し当該書類が提出できる場合は、交付申請時に提出		—	○※	○※	○※	白黒可
＜建築主と解体工事の発注者が異なる場合＞ 戸籍謄本 ・建築主と発注者が親族であることを確認		○	—	○	—	白黒可

【注意】 共同事業実施規約の新設項目について（1/3）

- ・子育てグリーン住宅支援事業の共同事業実施規約には、(従前の事業では無かった)新たな項目が含まれています
- ・新設された項目に関しては、「よくあるご質問(QA)」に関連する項目がありますので、ご確認ください

1.手数料（別紙① 第②項－C）

c)申請手続きに伴い 【乙】が【甲】に支払う手数料*	<input type="checkbox"/> 手数料の請求なし	金額()円
	<input type="checkbox"/> 手数料の請求あり	
<small>※手数料を要する場合、これらの費用について【甲】は【乙】に別途説明を行うこと。 ※記載の手数料の他に、証明書の発行費用や振込手数料等について、乙の負担が発生する可能性があります。</small>		

●子育てグリーン住宅支援事業 よくあるご質問「全体」より

▶ よくあるご質問「全体」

No	問(Q)	回答(A)
9	交付申請の手続きについて、事業者等が消費者へ手数料を請求してもよいですか	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業において、事業者と消費者間の手数料について特に定めはありません ・ただし、手数設定する場合、事業者は消費者に対して金額や内容について事前によく説明し、両者で合意を行ってください ・なお、手数料の料を有無や金額、内容について、共同事業実施規約に記載いただきます
18	共同事業実施規約の「手数料」とは何について記載すればよいのですか	<ul style="list-style-type: none"> ・申請手続きにおいて、補助事業者が共同事業者へ手数料として請求する内容について、両者で協議し合意した内容を記載してください ・なお、トラブルを避けるために予め手数料について確認、記載を求めるもので、手数料を設定することを推奨しているものではありません
19	共同事業実施規約の「手数料やその他諸経費」に含めていい費用とはなんですか	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業者が共同事業者へ手数料として請求する費用の他に、発生する経費(交付された補助金を共同事業者へ還元する際の振込手数料など)を共同事業者へ請求する場合は、当該費用を記載してください ・補助事業者は、共同事業者へ請求する金額や内容について事前によく説明し、両者で合意した内容を記載してください

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

【注意】 共同事業実施規約の新設項目について（2/3）

2.省エネ性能ラベル（別紙① 第③項）

③建築物省エネ法に基づく
省エネ性能ラベルについて*

☒【甲】から、省エネ性能ラベルの概要の説明を受け、
引渡し時における当該ラベルの配布について取り決めた。

建築物の省エネ性能表示制度(省エネ性能ラベルの概要)についてはこちら

※読み込めない方は、下記 URL よりアクセスしてください。
<https://www.mlit.go.jp/shoene-label/>



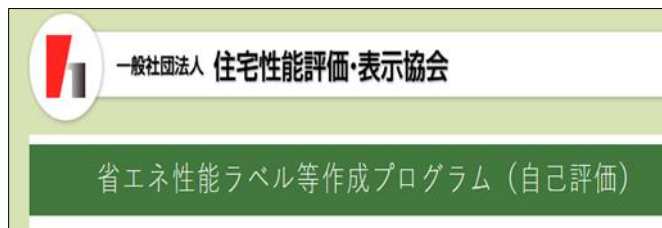
●子育てグリーン住宅支援事業 よくあるご質問「全体」より

▶ よくあるご質問「全体」

No	問(Q)	回答(A)
20	省エネ性能ラベルは どこから発行すればよいですか	建築物の省エネ性能ラベル：「(一社) 住宅性能評価・表示協会」のHPに公開されている、 「省エネ性能ラベル等作成プログラム(自己評価)」 から作成してください https://bels.hyoukakyokai.or.jp/self/calc 省エネ性能ラベルの概要 ：以下の内容をご確認ください 建築物省エネ法に基づく 建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度 https://www.mlit.go.jp/shoene-label/

「省エネ性能ラベル等作成プログラム(自己評価)」

<https://bels.hyoukakyokai.or.jp/self/calc>



「建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度」

<https://www.mlit.go.jp/shoene-label/>



3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

【注意】 共同事業実施規約の新設項目について（3/3）

2. 省エネ性能ラベル（別紙① 第③項）

No	問(Q)	回答(A)
23	施工業者である補助事業者は、販売・賃貸を行わないが省エネ性能ラベル等の発行が必要ですか	本事業の交付申請を行う場合は、補助事業者が共同事業者へ省エネ性能ラベル等の配布を取り決めることが必要です 2024年4月より、住宅を販売・賃貸する事業者に対し、省エネ性能を表示することが努力義務となりました 省エネ改修等の補助を受けた住宅については、販売・賃貸の予定の有無にかかわらず、施工業者を含む補助事業者が省エネ性能ラベル等を発行してください
24	本事業で省エネ性能ラベル等の発行が必要なのはなぜですか	省エネ性能表示制度については、省エネ性能の高い建築物・住宅が選ばれる市場を整備することを目的としています 本キャンペーンでは、省エネ性能ラベル等を発行することで、一般消費者に対して住宅の省エネ性能についてより意識していただくとともに、補助金の交付を受けた住宅が将来、賃貸・売買される際に活用いただくためにご協力いただくものです
25	省エネ性能ラベル等を配布する方法に指定はありますか（データでも良いか、印刷の大きさ等に指定はありますか）	指定はありません ラベルの発行プログラムからは、PDFもしくはJPEGのデータで出力されます 補助事業者から共同事業者へ発行したラベルを渡す際は、データ、印刷物いずれでも構いません 配布方法、手段を含め、双方で取り決めてください
26	共同事業者は配布された省エネ性能ラベル等を、住宅に掲示する必要がありますか	省エネ性能ラベル等は対象住宅を賃貸する際に行う入居者募集や売却する際に利用するものです それ以外の時期は掲示の義務はありません

3. 申請に必要な書類（新築編）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（3）住宅証明書等〔注文住宅・分譲住宅・賃貸住宅〕

▶ 詳細

性能の要件

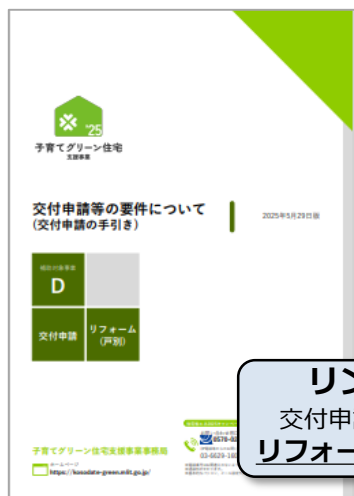
証明書等

対象住宅	住宅証明書等の種類	発行機関
GX志向型住宅 ※いずれか1つ	BELS評価書 ・GX志向型住宅の要件となる、断熱等性能等級・一次エネルギー消費量の削減率を満たすもの	BELS登録機関
	省エネ性能等を証明する書類 発行受付書 ・BELS評価書の発行依頼を行っており、交付申請時に証明書が提出できること	登録住宅性能評価機関等
長期優良住宅	長期優良住宅建築等計画認定通知書 又は 長期使用構造である旨が記載された確認書	所管行政庁 又は 登録住宅性能評価機関
ZEH水準住宅 ※①～⑥のいずれか1つ	①設計住宅性能評価書または建設住宅性能評価書 ・断熱等性能等級5 かつ 一次エネルギー消費量等級6 を満たすもの	登録住宅性能評価機関
	②BELS評価書	BELS登録機関
	③低炭素建築物新築等計画認定通知書 又は 低炭素建築物新築等計画に係る技術的審査適合証 （戸建に限る）	所管行政庁 又は 登録住宅性能評価機関
	④性能向上計画認定通知書 又は 性能向上計画に係る技術的審査適合証 （戸建に限る）	所管行政庁 又は 登録住宅性能評価機関
	⑤フラット35S適合証明書 及び 竣工現場検査申請書・適合証明申請書(すべての面) 又は フラット35S設計検査に関する通知書 及び 設計検査申請書(すべての面)	適合証明機関
	⑥省エネ性能等を証明する書類 発行受付書 ・①②⑤のいずれかの証明書の発行依頼を行っており、交付申請時に証明書が提出できること	登録住宅性能評価機関等

4. 書類の保管

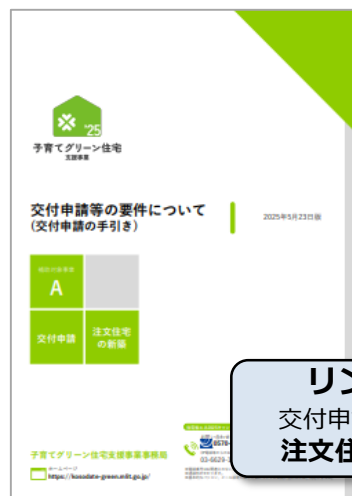
子育てグリーン住宅支援事業

詳細情報は最新版の「交付申請の手引き」をご確認下さい。



リンク▶
交付申請の手引き
リフォーム (戸別)

子育てグリーン住宅支援事業
交付申請の要件について
補助対象事業 D リフォーム (戸別)



リンク▶
交付申請の手続き
注文住宅の新築

子育てグリーン住宅支援事業
交付申請の要件について
補助対象事業 A 注文住宅の新築



リンク▶
交付申請の手続き
新築分譲住宅の新築

子育てグリーン住宅支援事業
交付申請の要件について
補助対象事業 B 新築分譲住宅の購入

4. 書類の保管

リフォーム・戸別
P57

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

(1) 書類の保管（リフォーム）

子育てグリーン住宅支援事業者である、**施工業者は本事業の関連書類について、2031年3月31日(補助金の交付を受けた年度終了後5年間)まで、以下の書類について保管が必要**です。

本事業は、**会計検査院による検査の対象となる場合があります。**

書類の保管はデータでも構いませんが、検査の際に出力を求められることがあります。

順番	書類名		
1	様式 2	交付申請書	手続きの進捗に応じて本事業の専用ポータルからダウンロード可能 ※1：補助金の交付を受けた共同事業者が確定申告の際に、提出を 求められることがあります。必要に応じて共同事業者に配布して下さい。
2	様式4	交付決定通知書※1	
3	様式5	実績報告書（兼 領収書）	
4	様式6	交付額確定通知書※1	
5	交付申請の 提出書類	共同事業実施規約（リフォーム用）	
6		工事請負契約書	
7		補助対象工事内容に応じた性能を証明する書類等	
8		補助対象工事内容に応じた工事写真(工事前/工事中/工事後)	
9		工事発注者の本人確認書類（法人の場合は担当者の本人確認書類）	
10		＜工事発注者が法人の場合＞ 法人の实在確認ができる書類	
11		その他、交付申請時に提出を求められた書類	

(2) 書類の保管（新築）

子育てグリーン住宅支援事業者である、**施工業者は本事業の関連書類について、2031年3月31日(補助金の交付を受けた年度終了後5年間)まで、以下の書類について保管が必要**です。

本事業は、**会計検査院による検査の対象となる場合があります。**

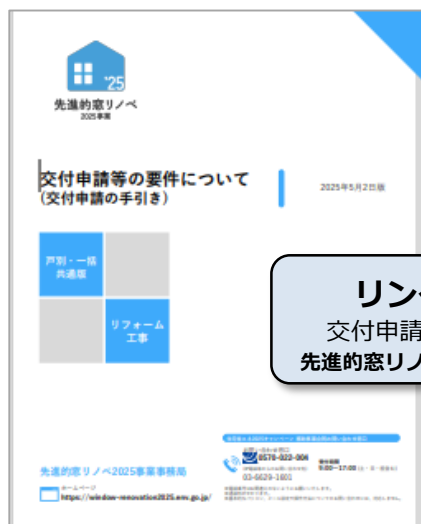
書類の保管はデータでも構いませんが、検査の際に出力を求められることがあります。

順番	書類名		
1	様式2	交付申請書	手続きの進捗に応じて本事業の専用ポータルサイトからダウンロード可能 ※ 1：補助金の交付を受けた共同事業者が確定申告の際に、提出を求められることがあります。必要に応じて共同事業者に配布して下さい。
2	様式5	交付決定通知書※1	
3	様式6	実績報告書（兼 領収書）	
4	様式7	交付額決定通知書※1	
5	交付申請の 提出書類	共同事業実施規約	
6		注文住宅の新築・賃貸住宅の新築：工事請負契約書 新築分譲住宅の購入：不動産売買契約書	
7		建築基準法に基づく確認済書	
8		建築確認申請書	
9		建築工事届（賃貸住宅の新築の場合）	
10		工事出来高確認書	
11		建築主の本人確認書類（GX志向型）、建築主本人と家族構成が確認できる住民票（長期優良・ZEH）	
12		住宅の性能を証明する住宅証明書等	
13		その他、交付申請時に提出を求められた書類	
14	完了報告の 提出書類	建築基準法に基づく検査済証	
15		共同事業者の新築住宅への入居が確認できる住民票	
16		入居者募集の内容が確認出来る書類（賃貸住宅の新築）	
17		その他、完了報告時に提出を求められた書類	

5. 申請に必要な書類

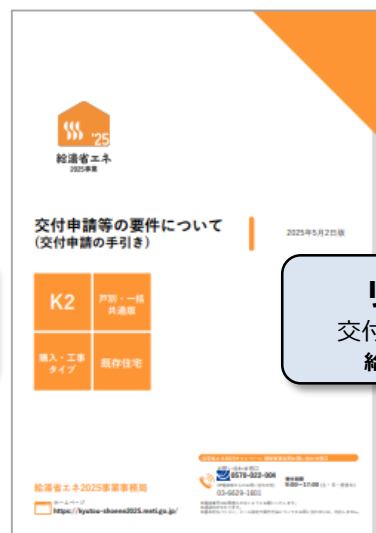
連携事業

詳細情報は最新版の「交付申請の手引き」をご確認下さい。



リンク ▶
交付申請の手引き
先進的窓リノベ2025事業

先進的窓リノベ2025事業
交付申請の要件について
(交付申請の手引き)
リフォーム工事



リンク ▶
交付申請の手引き
給湯2025事業

給湯省エネ2025事業
交付申請等の要件について
(交付申請の手引き)
**K2 購入・工事タイプ
既存住宅**



リンク ▶
交付申請の手引き
賃貸集合給湯省エネ2025事業

賃貸集合給湯省エネ2025事業
交付申請等の要件について
(交付申請の手引き)
リフォーム工事タイプ

5. 申請に必要な書類（連携事業）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（１）先進的窓リノベ2025事業（リフォーム工事）

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類			指定 様式	予約申請 有		予約無	電子 ファイル	申請の 手引 参照頁	
				予約 申請時	交付 申請時	交付 申請時			
先進的窓リノベ2025事業・共同事業実施規約 ・ 指定様式 を使用することが必要(前事業用、他の事業用は使用不可)			リンク	◎	－	◎	白黒可	P44	
工事請負契約書（原現契）			－	◎	－	◎	白黒可	P45～P46	
工事発注者の本人確認書類 ・ 個人：住民票、運転免許証、等、 法人：商業法人登記、等			－	◎	－	◎	白黒可	P52～54	
着工写真 ・ 契約工事のいずれかの工事に着手したことが確認できるもの、1 枚提出 ・ 工事箇所に不可逆的な変化(工事完了でも可)が確認できるもの			－	◎	－	－	カラー	P51	
対象工事内容に応じた 性能を証明する書類 (工事箇所毎に提出)	工事前写真（補助対象の箇所全て）		(補足資料) 工事写真の撮影 におけるポイント	－	◎	－	◎	カラー	P48～50
	工事後写真（補助対象の箇所全て）			－	－	◎	◎	カラー	
	性能を証明する書類 ・ 設置した窓(ガラス)・ドアの性能証明書			－	－	◎	◎	白黒可	P47

＜工事発注者が法人の場合＞ 法人の実在が確認できる書類 「商業登記の現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書」、「法人印の印鑑証明書」のいずれか			－	○	－	○	白黒可	P54
＜申請額30万円以上の場合＞ 工事を実施する住宅に係る書類 「建築確認における検査済証」、「建物の不動産登記事項証明書」、のいずれか			－	○	－	○	白黒可	P55～P56

5. 申請に必要な書類（連携事業）

子育てグリーン住宅
リフォーム 新築

先進的窓リノベ
給湯省エネ
賃貸集合給湯省エネ

（2）給湯省エネ2025事業（工事タイプ）

＜凡例＞ ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類		指定 様式	予約申請 有		予約無	電子 ファイル	申請の 手引 参照頁
			予約 申請時	交付 申請時	交付 申請時		
給湯省エネ2025事業・共同事業実施規約 ・ 指定様式 を使用することが必要(前事業用、他の事業用は使用不可)		リンク	◎	－	◎	白黒可	P40
工事請負契約書（原契約） ・ 撤去関係について加算申請する場合は、原則、上記契約に含まれていること（明細書でも可） （撤去関係を別事業者が行う場合は、給湯機導入工事事業者が全ての手続き等を行うこと）		－	◎	－	◎	白黒可	P41～42
工事発注者の本人確認書類 ・ 個人：住民票、運転免許証、等、 法人：商業法人登記、等		－	◎	－	◎	白黒可	P47～49
着工写真：不要		－	－	－	－	－	
対象工事内容に応じた 性能を証明する書類 （工事箇所毎に提出）	工事前写真(設置台数分、工事看板等を入れた撮影要)	－	－	◎	◎	カラー	P45～46
	工事後写真(設置台数分、工事看板等を入れた撮影要)	－	－	◎	◎	カラー	
	性能を証明する書類 ・ 設置した給湯機の製品品番が確認できる書類 （設置台数分、銘板写真・保証書・等）	－	－	◎	◎	白黒可	P43～44
＜A要件適合の為に 台所リモコン又は無線LANアダプターの設置が必要な場合＞ 型番が確認できる納品書・写真(リモコン：工事後、LAN：組込型・工事中、別置型・工事後)		写真の注意事項 (A要件)	－	○	○	カラー	P50～52
＜B要件適合の為に 貯湯ユニットの設置が必要な場合＞ リンナイ製ハイブリッド給湯機のみ該当 貯湯ユニット銘板写真(型番・製品番号・製造年月日が確認できるもの)、工事後写真		写真の注意事項 (B要件)	－	○	○	カラー	P53
＜撤去加算に該当する場合＞ 撤去工事の工事請負契約書(給湯機設置工事契約に含まれる場合は同じものを提出) 蓄熱暖房機：撤去中・後写真、電気温水器：撤去前・後写真、撤去機器の銘板写真		写真の注意事項 (撤去)	－	○	○	カラー	P54～58

5. 申請に必要な書類（連携事業）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

（3）賃貸集合給湯省エネ2025事業（リフォーム工事タイプ）

<凡例> ◎必須、○該当する場合に提出

提出が必要な書類		指定 様式	予約申請 有		予約無	電子 ファイル	申請の 手引 参照頁
			予約 申請時	交付 申請時	交付 申請時		
賃貸集合給湯省エネ2025事業・共同事業実施規約(兼 自任書) ・ 指定様式 を使用することが必要(他の事業用は使用不可)		リンク	◎	—	◎	白黒可	P36
工事請負契約書 ・ 建設業法が定める工事請負契約に相当する内容を含むもの (上記を満たす場合、売買契約書、発注書/請書、でも可。領収書、請求書は不可。)		—	◎	—	◎	白黒可	P37～38
工事発注者の本人確認書類 ・ 住民票、運転免許証、等（詳細未公表、2月下旬公表予定）		—	◎	—	◎	白黒可	P44～45
着工写真 ・ 契約工事のいずれかの工事に着手したことが確認できるもの、1枚提出		—	◎	—	—	カラー	P42
対象工事内容に応じた 性能を証明する書類 (工事箇所毎に提出)	工事前写真(設置台数分、工事看板等を入れた撮影要)	—	◎	—	◎	カラー	P40～41
	工事後写真(設置台数分、工事看板等を入れた撮影要)	—	—	◎	◎	カラー	P42
	性能を証明する書類 ・ 設置した給湯機の製品品番が確認できる書類 (設置台数分、銘板写真・納品書・等)	—	—	◎	◎	カラー	P39 P42
賃貸集合住宅の不動産登記事項証明書 ・ 区分所有の場合は、建物内のすべての所有する住戸		—	◎	—	◎	白黒可	P46
<賃貸住宅オーナーと管理委託契約した会社が施工業者と工事請負契約を締結する場合> 賃貸集合住宅の管理についての契約書（管理委託契約書、等）		—	○	—	○	白黒可	P47

5. 申請に必要な書類（連携事業）

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

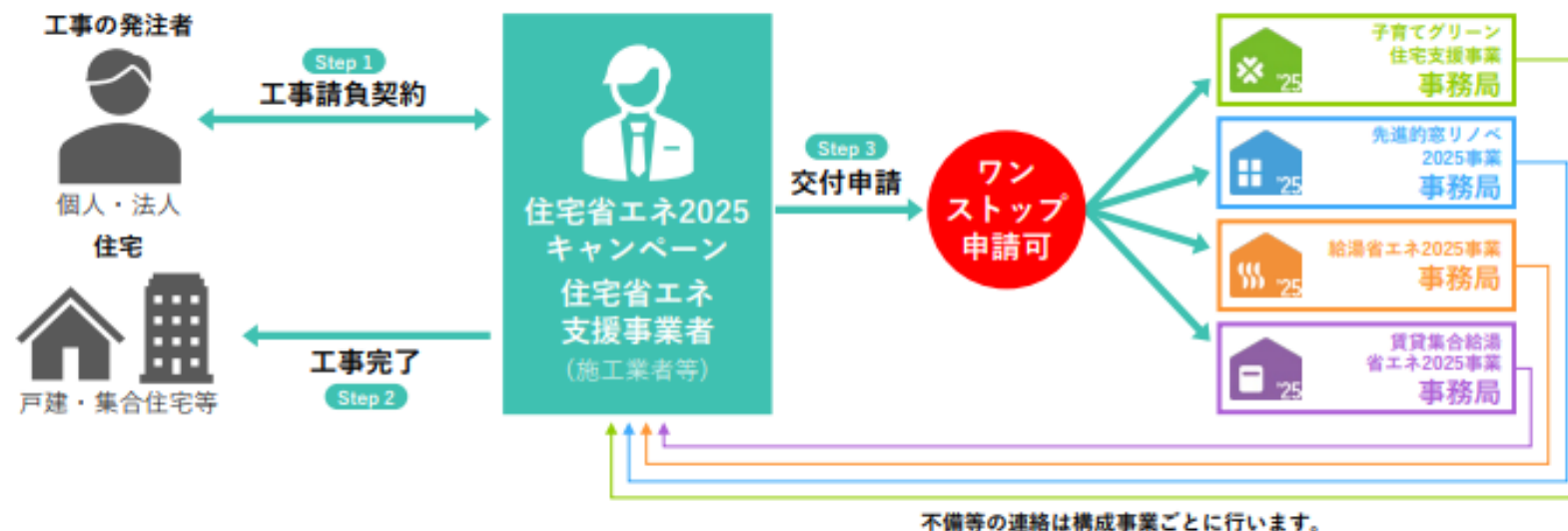
賃貸集合給湯省エネ

（４）ワンストップ申請について

※4月28日から利用可能

- ・単一の事業で申請する場合：該当する事務局サイトで申請
- ・複数の事業で申請する場合：ワンストップ申請も利用可能

<ワンストップ申請のイメージ>



- ワンストップ交付申請では、実施した補助対象工事により、より高い補助を受けられる補助事業へ、1度の入力で交付申請を行うことができます
- 「ひとつの工事請負契約」に基づくリフォーム工事に該当する場合のみ**行なうことができます。それ以外の場合は、各専用ポータルからそれぞれの事業で申請下さい。
- 事業者登録時に参加を申告した補助事業のみ利用可能です

※住宅の所有区分が買取再販である場合は、給湯省エネ2025事業を活用することはできません

※給湯省エネ2025事業でリース利用の場合は申請の活用はできません。

給湯省エネ2025事業専用ポータルから申請を行って下さい。

6. 今後の予定・関連情報の確認先

子育てグリーン住宅支援事業・連携事業

6. 今後の予定・関連情報の確認先

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

(1) 今後の予定

新規事業者登録 (統括アカウントの取得)	登録開始 ～ 遅くとも2025年12月31日
担当者アカウントの取得 (申請用アカウント)	登録開始 ～ 予算上限に達するまで (遅くとも 2025年12月31日まで)
交付申請（予約含む） の受付開始日	<div>【A】注文住宅の新築 : 2025年5月14日～</div> <div>【B】新築分譲住宅の購入 : 2025年5月30日～</div> <div>【C】賃貸住宅の新築 : 2025年6月30日～</div> <div>【D】リフォーム（戸別） : 2025年3月31日～</div> <div>【E】リフォーム（一括） : 2025年5月30日～</div>
交付申請の予約の受付期間	申請開始 ～ 予算上限に達するまで (遅くとも 2025年11月14日まで)
交付申請の受付期間	申請開始 ～ 予算上限に達するまで (遅くとも 2025年12月31日まで)
住宅省エネ2025 C P ワンストップ申請（戸別）	2025年4月28日 ～ 申請受付開始
住宅省エネ2025 C P ワンストップ申請（一括）	2025年5月30日 ～ 申請受付開始

6. 今後の予定・関連情報の確認先

子育てグリーン住宅

リフォーム

新築

先進的窓リノベ

給湯省エネ

賃貸集合給湯省エネ

(2) お問い合わせ先

■事務局のお問い合わせ先

(住宅省エネ2025キャンペーンの詳しい内容について)

住宅省エネ2025キャンペーン 補助事業 合同お問い合わせ窓口

TEL : 0570-022-004 (通話料がかかります)

I P 電話からのご利用の場合 : 03-6629-1601

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日含む)

■TOTOのお問い合わせ先

(子育てグリーン住宅支援事業のTOTO対象製品について)

TOTO子育てグリーン住宅支援事業相談室

TEL : 0120-10-0035 (フリーダイヤル)

受付時間 月曜日~金曜日 9:00~17:00

(土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇は除く)

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO